

資 料

第Ⅱ編 生物調査



II-1 調査方法

表 II-1-(1) 調査方法

調査期間：平成27年4月～平成28年3月

測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
1.プランクトン調査	4.21	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	5.19	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	6.17	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	7.9	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
	8.11	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	9.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	10.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
	11.11	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	12.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	2.卵・稚仔調査	1.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		2.9	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		3.17	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
2.卵・稚仔調査	4.21	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量	
	5.19	21	表層 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	6.17	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	7.9	4	表層 10m	同上	同上	
	8.11	21	表層 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	9.15	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	10.15	4	表層 10m	同上	同上	
	11.11	21	表層 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
		4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	1.13	4	表層 10m	同上	同上	
	2.9	21	表層 10m	同上	同上	
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
4		表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：平成27年4月～平成28年3月

測定者：東北電力

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生 物 調 査	3.底生生物調査	8.10	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
		2.10	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
	4.潮間帯生物調査	5.7~15	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.7~15	8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.4~19	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.4~18	8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.4~30	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.4~30	8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
2.2~16		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.2~16		8	0~15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
5.漁業漁獲調査	2.2~16	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量	
	5.19~20	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.15~16	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.20~31	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.19~20	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.24~30	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.19~20	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
2.16~17	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上		

注 定置網調査の5月は実施可能な寄磯地点のみ, その他は実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。

表Ⅱ-1-(3) 調査方法

調査期間：平成27年4月～平成28年3月

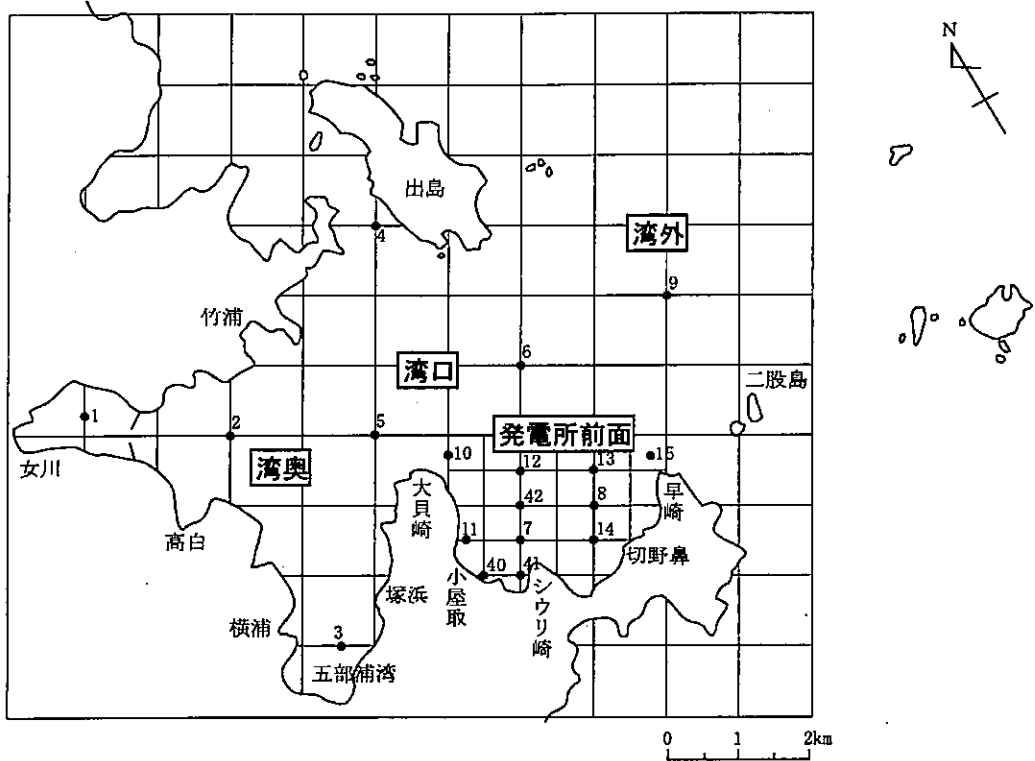
測定者：宮城県

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生物調査	1.養殖生物調査	5.19～6.16	ホヤ…5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.9～3.10	カキ…3 ワカメ※			

注 ワカメについては, 養殖の実態がなかったため, 欠測とした。

II-2 調査結果

測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成27年4月21日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	33,911 (89.6)	5,868 (87.8)	110,204 (96.6)	29,398 (90.9)	40,330 (90.6)	15,237 (93.0)	179,943 (96.2)	61,733 (94.2)
		<i>Skeletonema costatum</i>	1,506 (4.0)	-	1,224 (1.1)	209 (0.6)	2,474 (5.6)	528 (3.2)	453 (0.2)	1,486 (2.3)
		<i>Chaetoceros convolutum</i>	291 (0.8)	38 (0.6)	816 (0.7)	1,046 (3.2)	495 (1.1)	132 (0.8)	2,720 (1.5)	413 (0.6)
		<i>Chaetoceros spp.</i>	340 (0.9)	57 (0.9)	612 (0.5)	262 (0.8)	-	176 (1.1)	1,133 (0.6)	495 (0.8)
		<i>Chaetoceros debile</i>	680 (1.8)	377 (5.6)	-	732 (2.3)	-	-	680 (0.4)	-
		出現細胞数(細胞/ℓ)	37,760	6,680	114,080	32,340	44,536	16,381	186,969	65,531
		出現種類数	9	10	6	11	6	6	8	9

調査年月日:平成27年5月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	226,403 (98.5)	106,181 (94.7)	447,433 (98.7)	237,689 (98.4)	335,076 (99.3)	30,495 (98.6)	70,541 (99.1)	16,307 (99.2)	254,841 (99.2)	45,229 (98.8)
		<i>Skeletonema costatum</i>	1,997 (0.9)	4,179 (3.7)	2,604 (0.6)	1,073 (0.4)	578 (0.2)	59 (0.2)	135 (0.2)	31 (0.2)	195 (0.1)	96 (0.2)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	380 (0.2)	318 (0.3)	807 (0.2)	598 (0.2)	536 (0.2)	172 (0.6)	203 (0.3)	19 (0.1)	708 (0.3)	211 (0.5)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	-	178 (0.2)	440 (0.1)	702 (0.3)	165 (0.0)	26 (0.1)	54 (0.1)	-	195 (0.1)	84 (0.2)
		<i>Chaetoceros convolutum</i>	83 (0.0)	140 (0.1)	330 (0.1)	371 (0.2)	83 (0.0)	59 (0.2)	34 (0.0)	9 (0.1)	220 (0.1)	78 (0.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	229,936	112,088	453,447	241,507	337,532	30,937	71,194	16,442	257,001	45,785
		出現種類数	11	11	9	10	8	10	10	11	9	9

項目	区分	採集層	発電所周辺海域									
			湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	193,156 (98.9)	141,286 (98.1)	60,095 (99.7)	128,145 (99.6)	700,688 (99.5)	44,340 (96.9)	869,051 (99.4)	346,210 (99.7)	462,269 (99.2)	264,908 (98.9)
		<i>Skeletonema costatum</i>	304 (0.2)	762 (0.5)	24 (0.0)	54 (0.0)	990 (0.1)	519 (1.1)	-	-	1,108 (0.2)	950 (0.4)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	1,293 (0.7)	389 (0.3)	48 (0.1)	299 (0.2)	619 (0.1)	248 (0.5)	1,052 (0.1)	623 (0.2)	422 (0.1)	712 (0.3)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	-	327 (0.2)	-	-	495 (0.1)	118 (0.3)	495 (0.1)	-	633 (0.1)	106 (0.0)
		<i>Chaetoceros convolutum</i>	190 (0.1)	78 (0.1)	-	27 (0.0)	371 (0.1)	59 (0.1)	124 (0.0)	220 (0.1)	106 (0.0)	211 (0.1)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	195,371	144,063	60,287	128,721	703,937	45,767	874,653	347,236	465,989	267,851
		出現種類数	11	11	8	8	9	7	11	5	12	11

項目	区分	採集層	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	192,218 (99.6)	92,035 (99.2)	147,299 (99.3)	-	438,926 (99.0)	326,312 (99.3)	258,424 (99.2)	42,586 (98.0)	49,984 (98.4)	73,779 (98.9)
		<i>Skeletonema costatum</i>	-	199 (0.2)	114 (0.1)	-	1,737 (0.4)	727 (0.2)	122 (0.0)	76 (0.2)	59 (0.1)	122 (0.2)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	428 (0.2)	383 (0.4)	427 (0.3)	-	1,535 (0.3)	519 (0.2)	346 (0.1)	304 (0.7)	150 (0.3)	244 (0.3)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	-	-	-	-	201 (0.0)	-	-	95 (0.2)	-	98 (0.1)
		<i>Chaetoceros convolutum</i>	136 (0.1)	29 (0.0)	171 (0.1)	-	101 (0.0)	286 (0.1)	510 (0.2)	95 (0.2)	29 (0.1)	24 (0.0)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	193,065	92,815	148,288	-	443,269	330,780	260,523	43,447	50,262	74,591
		出現種類数	7	12	7	-	9	7	11	8	9	9

項目	区分	採集層	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	100,000 (99.2)	-	264,527 (99.2)	-	239,364 (99.3)	180,201 (98.9)
		<i>Skeletonema costatum</i>	144 (0.1)	-	421 (0.2)	-	218 (0.1)	604 (0.3)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	353 (0.4)	-	748 (0.3)	-	627 (0.3)	604 (0.3)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	-	-	467 (0.2)	-	-	-
		<i>Chaetoceros convolutum</i>	92 (0.1)	-	234 (0.1)	-	286 (0.1)	50 (0.0)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	100,845	-	266,678	-	239,979	182,177
		出現種類数	9	-	11	-	11	8

調査年月日:平成27年6月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros compressum</i>	6,832 (28.8)	1,030 (32.7)	4,688 (24.5)	3,992 (32.7)	1,489 (17.4)	1,405 (26.9)	34,113 (54.4)	9,825 (33.3)
		<i>Chaetoceros affine</i>	11,702 (49.4)	468 (14.9)	7,439 (38.9)	2,288 (18.7)	1,104 (12.9)	353 (6.8)	7,376 (11.8)	5,273 (17.9)
		<i>Bacteriastrium furcatum</i>	1,717 (7.2)	367 (11.3)	2,166 (11.3)	2,615 (21.4)	455 (5.3)	598 (11.5)	7,433 (11.9)	7,232 (24.5)
		<i>Skeletonema costatum</i>	981 (4.1)	828 (26.3)	2,624 (13.7)	1,354 (11.1)	3,276 (38.2)	1,685 (32.3)	6,800 (10.8)	2,218 (7.5)
		<i>Leptocylindrus danicus</i>	193 (0.8)	238 (7.6)	433 (2.3)	350 (2.9)	420 (4.9)	382 (7.3)	2,535 (4.0)	1,325 (4.5)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	23,707	3,148	19,146	12,207	8,574	5,220	62,714	29,466
		出現種類数	16	13	16	12	14	11	13	18

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成27年7月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	583 (23.7)	288 (15.1)	725 (42.4)	595 (34.6)	682 (33.2)	397 (35.7)	2,929 (57.0)	1,110 (37.9)		
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	1,266 (51.5)	298 (15.6)	547 (32.0)	725 (42.2)	777 (37.8)	286 (25.7)	932 (18.1)	1,394 (47.6)		
	<i>Nitzschia pungens</i>	361 (14.7)	895 (46.9)	230 (13.5)	170 (9.9)	246 (12.0)	261 (23.5)	834 (16.2)	249 (8.5)		
	<i>Skeletonema costatum</i>	115 (4.7)	126 (6.6)	35 (2.0)	79 (4.6)	151 (7.4)	37 (3.3)	99 (1.9)	45 (1.5)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,456	1,908	1,709	1,719	2,053	1,112	5,141	2,926		
出現種類数		16	17	13	14	13	16	13	8		

調査年月日:平成27年8月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		湾口		養殖漁場		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	22,237 (98.2)	13,091 (98.2)	3,744 (98.8)	26,709 (97.8)	20,015 (98.1)	13,278 (96.9)	25,358 (98.1)	66,261 (97.5)	104,901 (98.2)	73,987 (97.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	98 (0.4)	37 (0.3)	-	81 (0.3)	59 (0.3)	-	38 (0.1)	306 (0.5)	371 (0.3)	115 (0.2)
	<i>Nitzschia pungens</i>	-	37 (0.3)	-	95 (0.3)	26 (0.1)	57 (0.4)	97 (0.4)	256 (0.4)	159 (0.1)	382 (0.5)
	<i>Chaetoceros distans</i> v. <i>anglica</i>	-	-	-	10 (0.0)	15 (0.1)	67 (0.5)	38 (0.1)	207 (0.3)	-	535 (0.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		22,653	13,333	3,790	27,308	20,397	13,709	25,854	67,970	106,822	76,083
出現種類数		6	7	11	18	17	12	20	23	19	12

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	44,733 (98.9)	56,588 (96.2)	20,880 (96.6)	13,070 (96.1)	103,537 (99.2)	54,574 (98.5)	3,076 (98.9)	1,521 (97.1)	9,273 (97.5)	7,090 (96.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	138 (0.3)	288 (0.5)	83 (0.4)	-	186 (0.2)	155 (0.3)	5 (0.2)	8 (0.5)	22 (0.2)	15 (0.2)
	<i>Nitzschia pungens</i>	46 (0.1)	211 (0.4)	165 (0.8)	69 (0.5)	74 (0.1)	78 (0.1)	-	5 (0.3)	33 (0.3)	36 (0.5)
	<i>Chaetoceros distans</i> v. <i>anglica</i>	23 (0.1)	345 (0.6)	105 (0.5)	81 (0.6)	74 (0.1)	-	6 (0.2)	1 (0.1)	-	61 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		45,251	58,825	21,623	13,603	104,410	55,429	3,111	1,566	9,508	7,368
出現種類数		15	18	14	17	11	10	13	19	13	14

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	93,714 (98.2)	173,482 (98.4)	4,081 (96.4)	-	180,556 (97.0)	109,284 (97.9)	29,343 (97.2)	38,640 (96.5)	177,151 (98.5)	207,303 (97.8)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	381 (0.4)	528 (0.3)	8 (0.2)	-	1,325 (0.7)	122 (0.1)	-	180 (0.4)	475 (0.3)	1,538 (0.7)
	<i>Nitzschia pungens</i>	190 (0.2)	731 (0.4)	5 (0.1)	-	265 (0.1)	458 (0.4)	249 (0.8)	270 (0.7)	216 (0.1)	177 (0.1)
	<i>Chaetoceros distans</i> v. <i>anglica</i>	119 (0.1)	122 (0.1)	14 (0.3)	-	265 (0.1)	397 (0.4)	113 (0.4)	120 (0.3)	345 (0.2)	355 (0.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		95,443	176,336	4,232	-	186,161	111,593	30,178	40,048	179,934	211,974
出現種類数		18	13	19	-	19	18	11	20	15	17

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Nitzschia</i> spp.	70,261 (96.6)	-	3,084 (97.6)	-	34,973 (98.5)	18,281 (96.5)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	812 (1.1)	-	9 (0.3)	-	-	-
	<i>Nitzschia pungens</i>	348 (0.5)	-	-	-	215 (0.6)	56 (0.3)
	<i>Chaetoceros distans</i> v. <i>anglica</i>	435 (0.6)	-	-	-	-	150 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		72,730	-	3,161	-	35,512	18,943
出現種類数		13	-	8	-	11	10

調査年月日:平成27年9月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Skeletonema costatum</i>	6,624 (84.1)	2,435 (70.6)	10,742 (54.2)	5,648 (93.1)	6,433 (78.4)	5,183 (86.6)	5,858 (73.2)	4,828 (91.1)
	<i>Chaetoceros distans</i>	131 (1.7)	96 (2.8)	4,269 (21.5)	53 (0.9)	583 (7.1)	133 (2.2)	953 (11.9)	44 (0.8)
	<i>Nitzschia pungens</i>	331 (4.2)	55 (1.6)	1,498 (7.8)	33 (0.5)	443 (5.4)	76 (1.3)	416 (5.2)	67 (1.3)
	<i>Bacteriostroma furcatum</i>	127 (1.6)	601 (17.4)	650 (3.3)	30 (0.5)	92 (1.1)	385 (6.4)	148 (1.9)	63 (1.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		7,877	3,447	19,810	6,068	8,208	5,982	7,998	5,300
出現種類数		21	16	17	21	20	15	13	15

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

注2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

注3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成27年10月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	262 (23.8)	442 (40.6)	3 (1.6)	8 (5.1)	20 (7.6)	58 (13.8)	145 (18.2)	207 (29.2)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	183 (16.7)	244 (22.4)	3 (1.6)	1 (0.6)	2 (0.8)	7 (1.7)	106 (13.3)	100 (14.1)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>	207 (18.8)	45 (4.1)	23 (12.5)	1 (0.6)	46 (17.4)	33 (7.9)	112 (14.1)	71 (10.0)
	<i>Chaetoceros lorensianum</i>	68 (6.2)	71 (6.5)	22 (12.0)	9 (5.8)	25 (9.5)	42 (10.0)	198 (24.9)	67 (9.4)
	<i>Bacteriastrium furcatum</i>	26 (2.4)	71 (6.5)	24 (13.0)	12 (7.7)	35 (13.3)	73 (17.4)	78 (9.8)	43 (6.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,099	1,088	184	156	264	420	795	709
出現種類数		20	13	23	18	18	21	16	14

調査年月日:平成27年11月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	2,159 (14.9)	688 (30.2)	12,189 (44.6)	8,791 (63.1)	8,238 (60.3)	8,571 (68.0)	6,857 (58.8)	3,803 (60.1)	17,958 (52.0)	12,426 (61.1)
	<i>Asterionella glacialis</i>	2,144 (14.8)	504 (22.1)	5,339 (19.5)	1,363 (9.8)	2,396 (17.5)	1,524 (12.1)	2,420 (20.8)	1,066 (16.9)	6,294 (18.2)	2,803 (13.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	5,136 (35.5)	330 (14.5)	3,721 (13.6)	198 (1.4)	158 (1.2)	12 (0.1)	252 (2.2)	79 (1.2)	399 (1.2)	303 (1.5)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	37 (0.3)	22 (1.0)	607 (2.2)	989 (7.1)	814 (6.0)	610 (4.8)	288 (2.5)	144 (2.3)	3,252 (9.4)	2,273 (11.2)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	60 (0.4)	36 (1.6)	458 (1.7)	758 (5.4)	504 (3.7)	792 (6.3)	655 (5.6)	418 (6.6)	923 (2.7)	568 (2.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,472	2,277	27,332	13,940	13,672	12,605	11,658	6,323	34,512	20,351
出現種類数		19	22	25	21	23	28	23	21	29	22

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	852 (19.7)	1,749 (34.2)	1,739 (22.1)	307 (20.0)	10,762 (48.8)	6,752 (69.3)	2,373 (41.7)	1,535 (42.1)	122 (18.9)	1,567 (68.1)
	<i>Asterionella glacialis</i>	1,596 (36.8)	1,740 (34.0)	2,425 (30.9)	257 (16.7)	4,635 (21.0)	838 (8.6)	1,521 (26.7)	661 (18.1)	78 (12.1)	112 (4.9)
	<i>Skeletonema costatum</i>	315 (7.3)	533 (10.4)	1,792 (22.8)	253 (16.5)	556 (2.5)	554 (5.7)	266 (4.7)	27 (0.7)	31 (4.8)	15 (0.7)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	525 (12.1)	374 (7.3)	395 (5.0)	186 (12.1)	437 (2.0)	169 (1.7)	475 (8.3)	280 (7.7)	242 (37.5)	146 (6.3)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	243 (5.6)	159 (3.1)	369 (4.7)	199 (12.9)	952 (4.3)	80 (0.8)	198 (3.5)	512 (14.0)	51 (7.9)	173 (7.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,334	5,121	7,857	1,537	22,040	9,748	5,694	3,645	645	2,302
出現種類数		24	18	22	21	25	19	21	23	20	17

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	5,892 (47.0)	2,139 (51.2)	1,319 (70.8)	-	10,915 (54.4)	11,365 (56.3)	432 (22.4)	4,654 (44.7)	1,811 (42.3)	1,706 (53.1)
	<i>Asterionella glacialis</i>	3,063 (24.4)	593 (14.2)	123 (6.6)	-	3,721 (18.5)	4,470 (22.1)	459 (23.8)	3,080 (29.6)	1,503 (35.1)	820 (25.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	874 (7.0)	259 (6.2)	14 (0.8)	-	517 (2.6)	1,402 (6.9)	95 (4.9)	432 (4.2)	87 (2.0)	53 (1.7)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	518 (4.1)	199 (4.8)	134 (7.2)	-	1,292 (6.4)	379 (1.9)	508 (26.3)	540 (5.2)	206 (4.8)	104 (3.2)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	532 (4.2)	191 (4.6)	14 (0.8)	-	620 (3.1)	985 (4.9)	43 (2.2)	604 (5.8)	226 (5.3)	147 (4.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		12,542	4,176	1,863	-	20,066	20,195	1,932	10,404	4,286	3,210
出現種類数		24	25	19	-	24	21	21	27	23	24

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	317 (47.1)	-	3,910 (60.4)	-	3,453 (55.8)	3,091 (55.6)
	<i>Asterionella glacialis</i>	32 (4.8)	-	875 (13.5)	-	549 (8.9)	1,027 (18.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	-	-	180 (2.8)	-	575 (9.3)	114 (2.1)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	170 (25.3)	-	64 (1.0)	-	693 (11.2)	739 (13.3)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	15 (2.2)	-	463 (7.2)	-	187 (3.0)	311 (5.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		673	-	6,469	-	6,190	5,556
出現種類数		21	-	18	-	20	15

調査年月日:平成27年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	1,240 (49.8)	17,425 (72.7)	4,462 (54.4)	6,543 (61.0)	2,599 (51.1)	5,567 (47.6)	4,108 (45.4)	11,644 (72.0)
	<i>Asterionella glacialis</i>	217 (8.7)	4,071 (17.0)	1,256 (15.3)	2,389 (22.3)	390 (7.7)	4,712 (40.3)	1,690 (18.7)	1,913 (11.8)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	287 (11.5)	224 (0.9)	650 (7.9)	176 (1.6)	671 (13.2)	140 (1.2)	1,242 (13.7)	336 (2.1)
	<i>Chaetoceros didymum</i>	92 (3.7)	580 (2.4)	336 (4.1)	407 (3.8)	195 (3.8)	98 (0.8)	429 (4.7)	692 (4.3)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	41 (1.6)	509 (2.1)	122 (1.5)	271 (2.5)	-	153 (1.3)	-	280 (1.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		2,489	23,970	8,197	10,722	5,091	11,699	9,039	16,171
出現種類数		20	21	27	18	24	24	26	17

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成28年1月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	8,512 (68.8)	7,685 (67.0)	8,143 (76.5)	8,455 (69.1)	22,677 (69.7)	5,670 (58.3)	14,346 (56.1)	17,057 (71.5)
		<i>Chaetoceros debile</i>	312 (2.5)	1,240 (10.8)	266 (2.5)	851 (7.0)	1,724 (5.3)	870 (8.9)	4,913 (19.2)	2,813 (11.8)
		<i>Skeletonema costatum</i>	972 (7.9)	805 (7.0)	921 (8.7)	1,611 (13.2)	3,898 (12.0)	1,289 (13.2)	1,965 (7.7)	670 (2.8)
		<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	987 (8.0)	537 (4.7)	164 (1.5)	19 (0.2)	1,181 (3.6)	354 (3.6)	1,425 (5.6)	1,384 (5.8)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	332 (2.7)	255 (2.2)	256 (2.4)	403 (3.3)	989 (3.0)	81 (0.8)	1,075 (4.2)	586 (2.5)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	12,368	11,473	10,645	12,241	32,557	9,732	25,573	23,851
		出現種類数	15	16	19	15	21	15	18	20

調査年月日:平成28年2月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		湾口		St.10			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	1,976 (24.0)	389 (11.1)	3,757 (18.6)	7,712 (45.8)	41,986 (31.6)	13,911 (39.5)	51,793 (35.6)	5,147 (36.5)	11,032 (32.8)	9,329 (36.2)
		<i>Skeletonema costatum</i>	672 (8.1)	532 (15.2)	2,624 (13.0)	1,549 (9.2)	29,630 (22.8)	2,989 (8.5)	39,237 (27.0)	1,830 (13.0)	5,092 (15.1)	2,544 (9.9)
		<i>Chaetoceros debile</i>	909 (11.0)	508 (14.5)	3,458 (17.1)	3,066 (18.2)	12,642 (9.7)	9,083 (25.8)	10,594 (7.3)	2,745 (19.5)	6,259 (18.6)	4,749 (18.4)
		<i>Nitzschia pungens</i>	3,267 (39.6)	1,277 (36.5)	4,472 (22.2)	1,707 (10.1)	25,679 (19.8)	2,989 (8.5)	7,455 (5.1)	1,944 (13.8)	5,198 (15.5)	4,155 (16.1)
		<i>Thalassiosira spp.</i>	224 (2.7)	112 (3.2)	1,148 (5.7)	269 (1.6)	6,025 (4.6)	316 (0.9)	12,752 (8.8)	210 (1.5)	2,572 (7.6)	42 (0.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	8,249	3,495	20,176	16,826	129,977	35,237	145,546	14,099	33,621	25,785
		出現種類数	16	14	20	18	15	14	16	17	19	19

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	43,603 (57.3)	968 (42.7)	48,000 (42.5)	14,551 (45.9)	1,542 (25.2)	303 (14.2)	2,098 (17.4)	1,086 (16.0)	23,406 (34.9)	7,062 (26.7)
		<i>Skeletonema costatum</i>	6,046 (7.9)	172 (7.6)	12,179 (10.8)	2,196 (6.9)	534 (8.7)	487 (22.8)	1,408 (11.7)	1,363 (20.1)	10,177 (15.2)	1,068 (4.0)
		<i>Chaetoceros debile</i>	4,031 (5.3)	398 (17.6)	10,030 (8.9)	6,772 (21.3)	217 (3.6)	132 (6.2)	2,788 (23.1)	2,074 (30.6)	9,922 (14.8)	4,927 (18.6)
		<i>Nitzschia pungens</i>	6,229 (8.2)	295 (13.0)	11,821 (10.5)	1,373 (4.3)	2,787 (45.6)	843 (39.4)	1,782 (14.8)	435 (6.4)	6,360 (9.5)	3,121 (11.8)
		<i>Thalassiosira spp.</i>	4,443 (5.8)	41 (1.8)	14,866 (13.2)	641 (2.0)	410 (6.7)	122 (5.7)	1,186 (9.8)	158 (2.3)	5,216 (7.8)	616 (2.3)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	76,064	2,266	113,016	31,728	6,112	2,140	12,067	6,768	67,022	26,423
		出現種類数	13	17	16	17	12	13	20	17	16	15

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	3,645 (34.2)	4,804 (31.5)	11,165 (33.0)		29,319 (26.8)	3,279 (32.1)	14,275 (30.6)	2,159 (33.1)	18,947 (29.7)	4,198 (34.6)
		<i>Skeletonema costatum</i>	1,373 (12.9)	2,211 (14.5)	3,722 (11.0)		16,696 (15.3)	933 (9.1)	4,078 (8.7)	951 (14.6)	11,368 (17.8)	1,574 (13.0)
		<i>Chaetoceros debile</i>	189 (1.8)	2,135 (14.0)	8,648 (25.6)		17,510 (16.0)	2,375 (23.2)	4,549 (9.8)	1,409 (21.6)	6,755 (10.6)	1,736 (14.3)
		<i>Nitzschia pungens</i>	2,982 (28.0)	4,118 (27.0)	2,189 (6.5)		8,755 (8.0)	1,385 (13.5)	5,490 (11.8)	713 (10.9)	8,568 (13.4)	1,776 (14.6)
		<i>Thalassiosira spp.</i>	1,195 (11.2)	229 (1.5)	1,834 (5.4)		16,543 (15.1)	777 (7.6)	10,706 (23.0)	78 (1.2)	7,085 (11.1)	565 (4.7)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	10,657	15,275	33,799		109,222	10,230	46,608	6,524	63,815	12,127
		出現種類数	17	12	17		18	13	15	19	17	18

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	9,776 (34.8)		7,285 (26.8)		19,229 (34.7)	23,915 (45.1)
		<i>Skeletonema costatum</i>	4,277 (15.2)		1,696 (6.2)		7,633 (13.8)	2,375 (4.5)
		<i>Chaetoceros debile</i>	5,194 (18.5)		6,486 (23.9)		5,431 (9.8)	12,890 (24.3)
		<i>Nitzschia pungens</i>	2,750 (9.8)		3,692 (13.6)		6,899 (12.4)	3,901 (7.4)
		<i>Thalassiosira spp.</i>	1,808 (6.4)		1,347 (5.0)		4,477 (8.1)	1,696 (3.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	28,093		27,175		55,485	53,004
		出現種類数	20		15		17	18

調査年月日:平成28年3月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域				発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	19,200 (44.0)	18,044 (44.3)	1,213 (44.5)	4,537 (57.0)	2,072 (21.2)	2,014 (55.9)	2,598 (50.1)	20,539 (54.2)
		<i>Skeletonema costatum</i>	10,466 (24.0)	8,414 (20.6)	449 (16.5)	915 (11.5)	1,560 (16.0)	485 (13.5)	386 (7.4)	8,501 (22.4)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	1,161 (2.7)	9,478 (23.2)	152 (5.6)	366 (4.6)	450 (4.6)	369 (10.2)	250 (4.8)	1,141 (3.0)
		<i>Nitzschia pungens</i>	2,675 (6.1)	684 (1.7)	72 (2.6)	329 (4.1)	1,234 (12.7)	83 (2.3)	239 (4.6)	2,092 (5.5)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	728 (1.7)	1,597 (3.9)	228 (8.4)	388 (4.9)	1,397 (14.3)	225 (6.2)	391 (7.5)	1,635 (4.3)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	43,589	40,770	2,724	7,955	9,751	3,604	5,184	37,895
		出現種類数	22	20	23	25	23	23	19	22

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成27年5月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	1,785,600 (97.2)	1,923,600 (92.3)	1,152,000 (91.9)	528,000 (92.1)	1,944,000 (96.6)	1,123,200 (91.9)	2,116,800 (96.2)	1,454,400 (94.8)	1,444,800 (95.9)	1,708,800 (94.9)
	珪藻 <i>Rhizosolenia fragilissima</i>	12,000 (0.7)	26,400 (1.3)	33,600 (2.7)	9,600 (1.7)	26,400 (1.3)	40,800 (3.3)	9,600 (0.4)	12,000 (0.6)	4,800 (0.3)	4,800 (0.3)
	珪藻 <i>Chaetoceros spp.</i>	-	16,800 (0.8)	-	2,400 (0.4)	7,200 (0.4)	4,800 (0.4)	-	4,800 (0.3)	33,600 (2.2)	24,000 (1.3)
現出種	渦鞭毛藻 <i>Peridinales</i>	4,800 (0.3)	9,600 (0.5)	14,400 (1.1)	12,000 (2.1)	4,800 (0.2)	9,600 (0.8)	24,000 (1.1)	4,800 (0.3)	4,800 (0.3)	4,800 (0.3)
種	珪藻 <i>Chaetoceros compressum</i>	-	43,200 (2.1)	-	2,400 (0.4)	-	-	7,200 (0.3)	19,200 (1.3)	-	9,600 (0.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,836,600	2,090,400	1,254,000	573,600	2,011,800	1,222,200	2,200,800	1,533,600	1,507,200	1,800,000
出現種類数		9	12	11	11	9	11	13	9	8	10

調査年月日:平成27年8月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia spp.</i>	675,840 (91.3)	998,400 (95.3)	576,000 (95.3)	783,360 (95.6)	583,680 (93.9)	867,840 (93.1)	372,480 (87.0)	875,520 (95.8)	668,160 (91.6)	852,480 (94.3)
	クロフト藻 <i>CRYPTOPHYCEAE</i>	10,080 (1.4)	12,000 (1.1)	5,280 (0.9)	6,240 (0.8)	3,840 (0.6)	5,280 (0.6)	6,480 (1.5)	5,520 (0.6)	10,560 (1.4)	11,520 (1.3)
	渦鞭毛藻 <i>Peridinales</i>	11,520 (1.6)	2,880 (0.3)	5,280 (0.9)	6,720 (0.8)	6,240 (1.0)	5,760 (0.6)	13,680 (3.2)	2,400 (0.3)	5,280 (0.7)	8,160 (0.9)
現出種	渦鞭毛藻 <i>Prorocentrum micans</i>	5,280 (0.7)	-	4,320 (0.7)	-	4,800 (0.8)	-	14,160 (3.3)	-	15,360 (2.1)	960 (0.1)
種	珪藻 <i>Chaetoceros spp.</i>	4,800 (0.6)	6,240 (0.6)	-	960 (0.1)	960 (0.2)	4,800 (0.5)	720 (0.2)	2,400 (0.3)	960 (0.1)	5,760 (0.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)		740,220	1,047,840	604,440	819,840	621,840	931,740	427,920	913,680	729,180	904,380
出現種類数		23	18	18	17	22	19	17	24	20	25

調査年月日:平成27年11月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	55,680 (28.2)	65,520 (24.9)	108,480 (39.1)	120,480 (35.4)	32,880 (11.8)	37,920 (21.4)	33,840 (24.5)	43,920 (36.9)	35,760 (43.0)	34,560 (44.3)
	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	33,120 (16.7)	54,960 (20.9)	26,400 (9.5)	76,320 (22.4)	125,280 (44.9)	50,640 (28.6)	11,040 (8.0)	18,720 (15.7)	11,040 (13.3)	11,520 (14.8)
	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	6,240 (3.2)	8,400 (3.2)	9,600 (3.5)	22,080 (6.5)	45,840 (16.4)	19,200 (10.9)	6,720 (4.9)	4,560 (3.8)	1,440 (1.7)	960 (1.2)
	珪藻 <i>Chaetoceros sociale</i>	6,720 (3.4)	6,240 (2.4)	13,920 (5.0)	31,680 (9.3)	7,920 (2.8)	5,280 (3.0)	11,520 (8.4)	12,960 (10.9)	9,840 (11.8)	7,200 (9.2)
	珪藻 <i>Chaetoceros compressum</i>	4,800 (2.4)	10,080 (3.8)	24,000 (8.6)	6,720 (2.0)	18,720 (6.7)	12,480 (7.1)	7,680 (5.6)	1,920 (1.6)	3,120 (3.8)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		197,760	263,580	277,560	340,500	279,300	176,820	137,880	119,040	83,100	78,060
出現種類数		38	39	36	31	31	30	34	27	24	26

調査年月日:平成28年2月9日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	48,960 (18.6)	34,560 (12.4)	42,480 (13.6)	41,040 (14.5)	121,920 (18.5)	76,800 (17.2)	32,880 (14.6)	43,200 (15.3)	193,920 (24.0)	158,400 (29.0)
	珪藻 <i>Thalassiosira spp.</i>	18,720 (7.1)	24,000 (8.6)	29,760 (9.6)	27,600 (9.8)	120,000 (18.2)	88,800 (19.9)	54,240 (24.1)	65,040 (23.0)	109,440 (13.5)	98,880 (18.1)
	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	44,400 (16.9)	33,840 (12.2)	33,120 (10.6)	24,960 (8.8)	112,320 (17.1)	57,120 (12.8)	29,520 (13.1)	26,640 (9.4)	137,280 (17.0)	31,680 (5.8)
	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	36,960 (14.1)	23,760 (8.6)	35,760 (11.5)	41,040 (14.5)	122,880 (18.7)	33,600 (7.5)	32,160 (14.3)	44,160 (15.6)	39,360 (4.9)	84,960 (15.6)
	珪藻 <i>Chaetoceros sociale</i>	23,280 (8.9)	28,320 (10.2)	27,360 (8.8)	21,120 (7.5)	56,160 (8.5)	40,800 (9.1)	12,240 (5.4)	25,200 (8.9)	150,720 (18.7)	36,480 (6.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		263,040	277,620	311,520	282,480	658,740	446,460	225,390	282,780	808,080	545,520
出現種類数		32	29	29	31	33	36	29	30	29	32

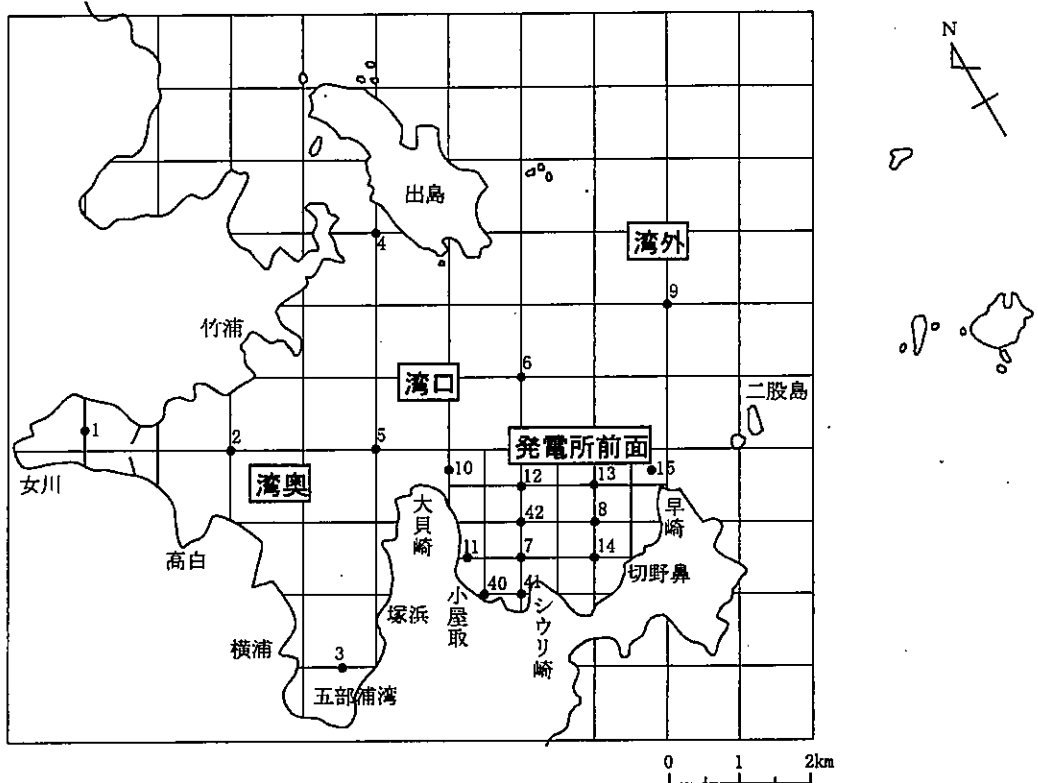
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成27年4月21日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.3 (26.7)	1.4 (35.0)	44.3 (62.0)	6.1 (48.0)	3.3 (32.0)	2.8 (41.8)	10.1 (34.1)	4.0 (41.7)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	1.7 (19.8)	0.5 (12.5)	11.8 (16.5)	0.9 (7.1)	3.2 (31.1)	1.0 (14.9)	13.0 (43.9)	3.0 (31.3)
出	甲殻 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.5 (5.8)	0.1 (2.5)	6.3 (8.8)	3.0 (23.6)	0.7 (6.8)	0.1 (1.5)	0.7 (2.4)	0.6 (6.3)
現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (3.5)	0.2 (5.0)	1.8 (2.5)	0.5 (3.9)	0.6 (5.8)	0.5 (7.5)	1.0 (3.4)	0.2 (2.1)
種	甲殻 <i>Oithona similis</i>	0.1 (1.2)	0.4 (10.0)	0.8 (1.1)	0.2 (1.6)	1.0 (9.7)	1.0 (14.9)	0.7 (2.4)	0.4 (4.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	8.6	4.0	71.4	12.7	10.3	6.7	29.6	9.6
	出現種類数	15	23	17	11	13	19	11	12

調査年月日:平成27年5月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6		測点 St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	13.4 (45.1)	12.4 (37.6)	38.7 (42.5)	21.0 (37.5)	19.5 (40.4)	4.6 (39.7)	5.4 (33.3)	2.5 (38.8)	16.6 (57.0)	16.5 (41.5)
な	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	7.3 (24.6)	8.8 (26.7)	25.2 (27.7)	19.5 (34.8)	14.6 (30.2)	3.2 (27.6)	7.2 (44.4)	2.1 (30.9)	6.6 (22.7)	11.2 (28.1)
出	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.3 (4.4)	1.8 (5.5)	5.0 (5.5)	5.4 (9.6)	6.3 (13.0)	2.3 (19.8)	1.4 (8.6)	1.2 (17.6)	1.3 (4.5)	5.5 (13.8)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	4.8 (16.2)	6.1 (18.5)	13.2 (14.5)	4.7 (8.4)	3.0 (6.2)	0.3 (2.6)	0.5 (3.1)	0.1 (1.5)	2.8 (9.6)	1.5 (3.8)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.2 (0.7)	0.7 (2.1)	0.9 (1.0)	2.5 (4.5)	1.9 (3.9)	0.2 (1.7)	0.6 (3.7)	0.5 (7.4)	0.1 (0.3)	2.5 (6.3)
	出現個体数(個体/ℓ)	29.7	33.0	91.0	56.0	48.3	11.6	16.2	6.8	29.1	39.8
	出現種類数	13	18	14	18	13	17	12	17	15	24

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.15		測点 St.9		測点 St.3		測点 St.4		測点 St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	51.2 (57.9)	22.8 (53.3)	4.4 (73.3)	13.2 (58.1)	10.2 (28.6)	5.0 (47.6)	62.3 (59.6)	13.8 (54.1)	10.0 (46.1)	27.8 (48.5)
な	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	20.5 (23.2)	10.5 (24.5)	1.0 (16.7)	4.7 (20.7)	15.7 (44.0)	2.2 (21.0)	14.6 (14.0)	3.8 (14.9)	7.2 (32.2)	16.9 (29.5)
出	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	6.8 (7.7)	5.1 (11.9)	0.4 (6.7)	2.0 (8.8)	3.0 (8.4)	0.6 (5.7)	12.0 (11.5)	4.2 (16.5)	0.7 (3.2)	4.2 (7.3)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (0.3)	0.4 (0.9)	+	0.3 (1.3)	1.4 (3.9)	1.0 (9.5)	2.8 (2.7)	0.2 (0.8)	0.9 (4.1)	0.2 (0.3)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.8 (0.9)	1.6 (3.7)	-	0.7 (3.1)	2.2 (6.2)	0.2 (1.9)	1.9 (1.8)	0.4 (1.6)	0.2 (0.9)	1.8 (3.1)
	出現個体数(個体/ℓ)	88.5	42.8	6.0	22.7	35.7	10.5	104.6	25.5	21.7	57.3
	出現種類数	17	20	9	15	14	17	25	18	14	14

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		測点 St.8		測点 St.11		測点 St.12		測点 St.13		測点 St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	41.3 (68.6)	13.7 (54.6)	19.9 (56.7)	-	36.1 (57.7)	26.1 (46.9)	35.2 (62.3)	9.5 (48.5)	3.4 (54.0)	7.2 (49.0)
な	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	12.1 (20.1)	7.5 (29.9)	7.4 (21.1)	-	16.8 (26.8)	15.1 (27.1)	9.3 (16.5)	5.5 (28.1)	1.6 (25.4)	5.4 (36.7)
出	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	2.8 (4.7)	1.3 (5.2)	3.2 (9.1)	-	4.4 (7.0)	6.6 (11.8)	2.5 (4.4)	1.4 (7.1)	0.5 (7.9)	1.3 (8.8)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (1.2)	-	0.2 (0.6)	-	1.3 (2.1)	0.5 (0.9)	0.2 (0.4)	0.1 (0.5)	0.3 (4.8)	-
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.2 (0.3)	0.2 (0.8)	2.0 (5.7)	-	0.3 (0.5)	1.7 (3.1)	4.6 (8.1)	0.5 (2.6)	-	0.1 (0.7)
	出現個体数(個体/ℓ)	60.2	25.1	35.1	-	62.6	55.7	56.5	19.6	6.3	14.7
	出現種類数	17	19	24	-	15	17	14	16	8	8

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		測点 St.40		測点 St.41		測点 St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	14.1 (44.3)	-	16.3 (66.8)	-	23.6 (59.0)	25.3 (56.2)
な	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	3.1 (9.7)	-	5.6 (23.0)	-	11.6 (29.0)	11.9 (26.4)
出	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	4.4 (13.8)	-	0.9 (3.7)	-	1.6 (4.0)	2.9 (6.4)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	4.9 (15.4)	-	0.2 (0.8)	-	1.6 (4.0)	0.7 (1.6)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	2.6 (8.2)	-	0.6 (2.5)	-	-	1.2 (2.7)
	出現個体数(個体/ℓ)	31.8	-	24.4	-	40.0	45.0
	出現種類数	14	-	9	-	11	12

調査年月日:平成27年6月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	7.6 (19.8)	8.6 (34.0)	6.1 (24.1)	6.1 (39.1)	12.3 (27.3)	1.6 (26.2)	19.4 (29.9)	5.8 (25.7)
な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	6.0 (15.7)	0.9 (3.5)	3.5 (13.8)	2.6 (16.7)	6.0 (13.3)	0.7 (11.5)	18.7 (28.9)	7.6 (35.0)
出	甲殻 <i>Oikopleura dioica</i>	14.2 (37.1)	1.2 (4.7)	1.5 (5.9)	0.8 (5.1)	6.3 (14.0)	0.4 (6.6)	6.5 (10.0)	2.6 (12.0)
現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	2.6 (6.8)	1.2 (4.7)	3.1 (12.3)	0.8 (5.1)	4.9 (10.9)	0.1 (1.6)	5.0 (7.7)	2.2 (10.1)
種	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	0.5 (1.3)	6.1 (24.1)	0.1 (0.4)	-	1.4 (3.1)	0.6 (9.8)	3.4 (5.2)	0.7 (3.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	38.3	25.3	25.3	15.6	45.1	6.1	64.8	21.7
	出現種類数	24	28	28	26	30	22	25	20

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成27年7月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.1 (17.9)	3.8 (15.9)	3.5 (35.4)	1.2 (11.4)	4.1 (18.1)	2.6 (21.5)	4.8 (44.9)	1.7 (23.6)
な	二枚貝 <i>Favella ehrenbergii</i>	1.5 (12.8)	6.8 (28.5)	0.2 (2.0)	-	7.4 (32.6)	3.3 (27.3)	0.8 (7.5)	-
出	尾索 Copepodite of Acartia	1.5 (12.8)	4.5 (18.8)	0.3 (3.0)	0.2 (1.9)	2.8 (12.3)	1.4 (11.6)	0.3 (2.8)	0.8 (11.1)
現	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.5 (12.8)	1.4 (5.9)	1.7 (17.2)	2.0 (19.0)	0.9 (4.0)	0.7 (5.8)	1.8 (16.8)	1.1 (15.3)
種	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.5 (12.8)	1.5 (6.3)	0.7 (7.1)	1.1 (10.5)	2.2 (9.7)	1.1 (9.1)	0.4 (3.7)	0.3 (4.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	11.7	23.9	9.9	10.5	22.7	12.1	10.7	7.2
	出現種類数	18	28	18	27	22	20	18	20

調査年月日:平成27年8月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口		養殖漁場			
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.7 (29.2)	0.3 (13.0)	0.2 (4.2)	1.5 (13.9)	1.6 (17.4)	2.5 (20.7)	2.5 (25.0)	2.2 (15.9)	1.4 (8.9)	2.7 (15.8)
な	二枚貝 <i>Umbo</i> larva of BIVALVIA	2.1 (13.0)	0.1 (4.3)	0.5 (10.4)	0.5 (4.6)	1.7 (18.5)	0.5 (4.1)	2.8 (28.0)	2.0 (14.5)	1.0 (6.3)	0.4 (2.3)
出	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.0 (6.2)	0.1 (4.3)	0.6 (12.5)	0.5 (4.6)	0.7 (7.6)	0.3 (2.5)	0.6 (6.0)	0.8 (5.8)	3.2 (20.3)	1.3 (7.6)
現	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	2.0 (12.4)	0.5 (21.7)	0.1 (2.1)	0.7 (6.5)	0.7 (7.6)	0.5 (4.1)	0.8 (8.0)	0.2 (1.4)	2.8 (17.7)	0.2 (1.2)
種	多毛 Larva of POLYCHAETA	0.5 (3.1)	+	0.2 (4.2)	0.4 (3.7)	0.4 (4.3)	0.6 (5.0)	0.2 (2.0)	0.2 (1.4)	0.1 (0.6)	0.4 (2.3)
	出現個体数(個体/ℓ)	16.1	2.3	4.8	10.8	9.2	12.1	10.0	13.8	15.8	17.1
	出現種類数	19	22	31	30	30	30	28	28	29	28

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.0 (8.5)	2.7 (20.1)	0.4 (9.8)	2.2 (31.4)	8.2 (26.8)	10.2 (44.0)	0.1 (11.1)	0.1 (16.7)	0.7 (10.3)	0.6 (11.5)
な	二枚貝 <i>Umbo</i> larva of BIVALVIA	4.9 (41.9)	1.4 (10.4)	0.2 (4.9)	0.3 (4.3)	1.3 (4.2)	0.3 (1.3)	0.2 (22.2)	0.1 (16.7)	1.0 (14.7)	0.4 (7.7)
出	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.0 (8.5)	0.9 (6.7)	0.3 (7.3)	0.3 (4.3)	2.0 (6.5)	0.3 (1.3)	0.1 (11.1)	+	0.9 (13.2)	0.6 (11.5)
現	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.5 (4.3)	0.1 (0.7)	-	0.1 (1.4)	5.6 (18.3)	1.2 (5.2)	+	0.1 (16.7)	0.1 (1.5)	0.2 (3.8)
種	多毛 Larva of POLYCHAETA	0.1 (0.9)	-	-	0.1 (1.4)	0.7 (2.3)	0.1 (0.4)	0.1 (11.1)	+	0.1 (1.5)	0.4 (7.7)
	出現個体数(個体/ℓ)	11.7	13.4	4.1	7.0	30.6	23.2	0.9	0.6	6.8	5.2
	出現種類数	31	26	22	27	29	23	19	15	28	26

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.4 (14.5)	1.8 (16.1)	1.4 (18.9)	-	3.7 (18.6)	3.4 (22.5)	2.9 (18.1)	1.2 (21.4)	3.0 (22.7)	3.1 (31.6)
な	二枚貝 <i>Umbo</i> larva of BIVALVIA	2.1 (12.7)	0.3 (2.7)	0.7 (9.5)	-	1.9 (9.5)	0.3 (2.0)	1.1 (6.9)	0.2 (3.6)	0.6 (4.5)	0.4 (4.1)
出	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	2.6 (15.7)	1.2 (10.7)	0.3 (4.1)	-	1.6 (8.0)	2.1 (13.9)	2.0 (12.5)	0.4 (7.1)	1.3 (9.8)	1.3 (13.3)
現	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.5 (3.0)	0.3 (2.7)	0.2 (2.7)	-	1.6 (8.0)	0.6 (4.0)	0.2 (1.3)	-	1.5 (11.4)	0.1 (1.0)
種	多毛 Larva of POLYCHAETA	0.2 (1.2)	0.2 (1.8)	0.6 (8.1)	-	0.3 (1.5)	0.9 (6.0)	0.2 (1.3)	0.1 (1.8)	0.4 (3.0)	0.3 (3.1)
	出現個体数(個体/ℓ)	16.6	11.2	7.4	-	19.9	15.1	16.0	5.6	13.2	9.8
	出現種類数	26	30	34	-	26	29	29	29	29	32

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	13.5 (37.7)	-	0.7 (14.9)	-	0.4 (11.1)	0.5 (13.2)
な	二枚貝 <i>Umbo</i> larva of BIVALVIA	1.1 (3.1)	-	0.1 (2.1)	-	0.8 (22.2)	0.2 (5.3)
出	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	+	-	0.1 (2.1)	-	0.7 (19.4)	0.6 (15.8)
現	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.2 (0.6)	-	0.4 (8.5)	-	0.1 (2.8)	0.1 (2.8)
種	多毛 Larva of POLYCHAETA	11.5 (32.1)	-	1.1 (23.4)	-	-	0.1 (2.6)
	出現個体数(個体/ℓ)	35.8	-	4.7	-	3.6	3.8
	出現種類数	28	-	21	-	22	23

調査年月日:平成27年9月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	9.9 (27.3)	1.2 (25.5)	6.2 (32.1)	0.9 (7.4)	5.0 (26.0)	2.9 (26.1)	2.8 (24.8)	3.5 (41.2)
な	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.6 (12.7)	0.9 (19.1)	4.8 (24.9)	0.9 (7.4)	3.6 (18.8)	0.8 (7.2)	1.1 (9.7)	0.9 (10.6)
出	<i>Oncaea media</i>	1.1 (3.0)	0.5 (10.6)	1.4 (7.3)	5.0 (41.0)	1.4 (7.3)	1.2 (10.8)	2.1 (18.6)	0.2 (2.4)
現	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (1.4)	0.3 (6.4)	1.1 (5.7)	1.5 (12.3)	0.5 (2.6)	0.9 (8.1)	0.4 (3.5)	1.6 (18.8)
種	Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	3.1 (8.6)	0.1 (2.1)	-	0.1 (0.8)	2.3 (12.0)	0.3 (2.7)	-	0.1 (1.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	36.2	4.7	19.3	12.2	19.2	11.1	11.3	8.5
	出現種類数	26	25	20	27	36	28	23	17

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成27年10月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	6.1 (49.2)	2.2 (42.3)	4.6 (25.8)	1.2 (20.7)	14.1 (34.7)	4.9 (38.3)	2.8 (24.3)	1.1 (11.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.4 (3.2)	0.2 (3.8)	3.9 (21.9)	1.1 (19.0)	4.7 (11.6)	1.6 (12.5)	1.7 (14.0)	0.5 (5.3)
	<i>Oncaea media</i>	0.5 (4.0)	0.5 (9.6)	+	0.8 (13.8)	5.7 (14.0)	1.8 (14.1)	1.0 (8.7)	1.0 (10.6)
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	-	0.2 (3.8)	1.6 (9.0)	0.5 (8.6)	6.3 (15.5)	1.5 (11.7)	0.3 (2.6)	0.3 (3.2)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (1.6)	0.3 (5.8)	3.3 (18.5)	0.8 (13.8)	2.4 (5.9)	0.7 (5.5)	1.1 (9.6)	1.3 (13.8)
出現個体数(個体/ℓ)		12.4	5.2	17.8	5.8	40.6	12.8	11.5	9.4
出現種類数		21	21	28	28	21	27	22	26

調査年月日:平成27年11月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		St.1		St.2		St.5		St.6		0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	4.5 (38.5)	1.8 (26.1)	7.7 (33.8)	2.4 (21.6)	3.3 (21.0)	3.1 (35.2)	3.3 (22.4)	1.9 (17.6)	14.1 (40.9)	10.6 (38.1)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.2 (10.3)	0.7 (10.1)	4.4 (19.3)	1.5 (13.5)	4.7 (29.9)	2.4 (27.3)	2.7 (18.4)	2.4 (22.2)	7.1 (20.6)	6.1 (21.9)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (2.6)	0.2 (2.9)	1.2 (5.3)	0.5 (4.5)	1.3 (8.3)	0.4 (4.5)	1.0 (6.8)	0.2 (1.9)	2.7 (7.8)	2.1 (7.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.9 (7.7)	0.4 (5.8)	1.4 (6.1)	1.4 (12.6)	0.2 (1.3)	0.1 (1.1)	0.4 (2.7)	0.2 (1.9)	0.2 (0.6)	0.4 (1.4)
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	-	-	0.4 (1.8)	0.2 (1.8)	0.8 (5.1)	0.2 (2.3)	1.3 (8.8)	0.9 (8.3)	0.6 (1.7)	0.9 (3.2)
出現個体数(個体/ℓ)		11.7	6.9	22.8	11.1	15.7	8.8	14.7	10.8	34.5	27.8
出現種類数		15	14	27	28	28	26	26	21	28	27

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		0~5m層	5~10m層
		St.15		St.9		St.3		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	3.4 (19.4)	3.2 (18.5)	5.6 (28.7)	2.4 (25.5)	3.1 (17.3)	3.2 (31.4)	2.9 (27.1)	3.7 (27.4)	2.6 (20.8)	2.8 (32.2)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	5.4 (30.9)	3.6 (20.8)	4.0 (20.5)	1.3 (13.8)	6.0 (33.5)	1.2 (11.8)	2.1 (19.6)	1.9 (14.1)	3.3 (26.4)	0.8 (9.2)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.0 (17.1)	0.8 (4.6)	1.6 (8.2)	1.3 (13.8)	0.2 (1.1)	0.1 (1.0)	0.5 (4.7)	1.0 (7.4)	0.5 (4.0)	0.6 (6.9)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (1.1)	0.1 (0.6)	0.2 (1.0)	-	1.2 (6.7)	0.2 (2.0)	1.4 (13.1)	1.4 (10.4)	1.4 (11.2)	1.2 (13.8)
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.1 (6.3)	1.4 (8.1)	0.4 (2.1)	0.5 (5.3)	0.5 (2.8)	0.2 (2.0)	0.2 (1.9)	0.5 (3.7)	0.5 (4.0)	0.4 (4.6)
出現個体数(個体/ℓ)		17.5	17.3	19.5	9.4	17.9	10.2	10.7	13.5	12.5	8.7
出現種類数		31	32	28	27	20	21	20	23	26	26

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	14.3 (29.6)	3.9 (23.9)	2.8 (23.1)	-	12.2 (35.8)	11.7 (36.0)	3.1 (21.8)	3.7 (23.0)	10.8 (32.2)	4.0 (32.0)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	13.8 (28.6)	4.4 (27.0)	3.1 (25.6)	-	8.5 (24.9)	4.5 (13.8)	2.9 (20.4)	3.2 (19.9)	6.5 (19.4)	4.2 (33.6)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	4.9 (10.1)	1.0 (6.1)	0.7 (5.8)	-	1.4 (4.1)	1.7 (5.2)	1.4 (9.9)	1.8 (11.2)	2.3 (6.9)	0.2 (1.6)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (0.6)	0.6 (3.7)	1.4 (11.6)	-	0.2 (0.6)	1.3 (4.0)	-	0.2 (1.2)	6.3 (18.8)	1.2 (9.6)
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.6 (3.3)	1.2 (7.4)	0.7 (5.8)	-	0.2 (0.6)	2.8 (8.6)	0.6 (4.2)	0.8 (5.0)	1.2 (3.6)	0.2 (1.6)
出現個体数(個体/ℓ)		48.3	16.3	12.1	-	34.1	32.5	14.2	16.1	33.5	12.5
出現種類数		31	29	23	-	31	29	27	25	26	18

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	3.7 (21.9)	-	9.1 (32.7)	-	6.1 (40.9)	3.5 (28.7)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.1 (24.3)	-	4.6 (16.5)	-	3.8 (25.5)	2.6 (21.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (7.1)	-	1.7 (6.1)	-	0.3 (2.0)	0.9 (7.4)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.4 (8.3)	-	1.2 (4.3)	-	0.5 (3.4)	-
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	-	-	1.5 (5.4)	-	0.6 (4.0)	0.3 (2.5)
出現個体数(個体/ℓ)		16.9	-	27.8	-	14.9	12.2
出現種類数		22	-	31	-	19	21

調査年月日:平成27年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	8.4 (22.2)	1.5 (29.4)	3.0 (28.3)	2.3 (34.3)	4.3 (40.6)	0.5 (10.6)	4.2 (17.7)	2.1 (31.8)
	Larva of POLYCHAETA	1.0 (2.6)	0.6 (11.8)	2.1 (19.8)	1.2 (17.9)	2.9 (27.4)	3.2 (68.1)	4.0 (16.9)	0.5 (7.6)
	Pluteus of ECHINODERMATA	13.5 (35.7)	+	0.4 (3.8)	-	0.2 (1.9)	+	1.2 (5.1)	-
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	2.9 (7.7)	0.2 (3.9)	0.6 (5.7)	0.1 (1.5)	0.5 (4.7)	0.1 (2.1)	4.0 (16.9)	-
	<i>Oncaea media</i>	0.7 (1.9)	0.1 (2.0)	0.7 (6.6)	0.1 (1.5)	-	0.1 (2.1)	3.6 (15.2)	-
出現個体数(個体/ℓ)		37.8	5.1	10.6	6.7	10.6	4.7	23.7	6.6
出現種類数		31	25	25	20	18	18	25	11

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表II-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成28年1月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	3.8 (60.3)	1.2 (48.0)	2.4 (39.3)	1.5 (27.3)	1.1 (10.9)	0.6 (33.3)	4.4 (53.0)	3.9 (45.9)
出	尾索 Egg of ASCIDIACEA	0.1 (1.6)	0.1 (4.0)	0.1 (1.6)	-	7.2 (71.3)	0.4 (22.2)	0.4 (4.8)	0.2 (2.4)
現	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (3.2)	0.1 (4.0)	0.7 (11.5)	0.6 (10.9)	0.4 (4.0)	0.2 (11.1)	1.1 (13.3)	1.3 (15.3)
種	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	0.5 (7.9)	0.1 (4.0)	0.7 (11.5)	0.6 (10.9)	0.1 (1.0)	-	0.2 (2.4)	0.6 (7.1)
出現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	1.2 (19.0)	0.5 (20.0)	-	-	-	-	0.1 (1.2)	1.0 (11.8)
出現	出現個体数(個体/ℓ)	6.3	2.5	6.1	5.5	10.1	1.8	8.3	8.5
出現	出現種類数	11	12	22	24	18	11	23	27

調査年月日:平成28年2月9日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	15.4 (75.9)	6.7 (75.3)	1.5 (60.0)	0.7 (38.9)	2.5 (34.7)	1.6 (41.0)	3.9 (32.5)	1.8 (56.3)	2.3 (54.8)	2.4 (54.5)
出	尾索 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.3 (1.5)	0.1 (1.1)	0.1 (4.0)	0.1 (5.6)	1.0 (13.9)	0.3 (7.7)	2.3 (19.2)	0.6 (18.8)	0.3 (7.1)	0.6 (13.6)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (3.4)	0.4 (4.5)	-	0.1 (5.6)	0.1 (1.4)	0.1 (2.6)	-	-	-	0.1 (2.3)
種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.5 (2.5)	0.1 (1.1)	0.1 (4.0)	0.1 (5.6)	1.3 (18.1)	0.6 (15.4)	1.0 (8.3)	0.2 (6.3)	0.1 (2.4)	0.1 (2.3)
出現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.7 (3.4)	0.5 (5.6)	0.6 (24.0)	0.2 (11.1)	0.2 (2.8)	0.3 (7.7)	0.7 (5.8)	0.3 (9.4)	0.1 (2.4)	0.1 (2.3)
出現	出現個体数(個体/ℓ)	20.3	8.9	2.5	1.8	7.2	3.9	12.0	3.2	4.2	4.4
出現	出現種類数	17	17	11	14	16	17	20	20	14	18

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	3.1 (46.3)	0.2 (50.0)	4.8 (44.9)	1.9 (52.8)	2.2 (47.8)	2.4 (41.4)	1.1 (37.9)	0.4 (66.7)	10.2 (60.0)	5.7 (67.9)
出	尾索 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (1.5)	0.1 (25.0)	1.2 (11.2)	0.2 (5.6)	0.2 (4.3)	0.3 (5.2)	0.3 (10.3)	0.1 (16.7)	0.8 (4.7)	0.5 (6.0)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	-	-	-	-	0.7 (15.2)	1.4 (24.1)	-	+	0.6 (3.5)	0.3 (3.6)
種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.5 (7.5)	+	0.3 (2.8)	-	0.1 (2.2)	0.1 (1.7)	0.1 (3.4)	-	0.4 (2.4)	0.3 (3.6)
出現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.7 (10.4)	0.1 (25.0)	0.9 (8.4)	0.3 (8.3)	-	-	-	+	0.6 (3.5)	0.1 (1.2)
出現	出現個体数(個体/ℓ)	6.7	0.4	10.7	3.6	4.6	5.8	2.9	0.6	17.0	8.4
出現	出現種類数	17	15	16	20	15	16	11	15	24	16

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.3 (34.2)	3.4 (58.6)	39.1 (73.8)	-	2.9 (51.8)	1.0 (47.6)	1.8 (35.3)	1.3 (61.9)	5.1 (64.6)	6.1 (68.5)
出	尾索 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.7 (18.4)	0.6 (10.3)	1.4 (2.6)	-	1.0 (17.9)	0.4 (19.0)	0.8 (15.7)	0.2 (9.5)	1.2 (15.2)	0.6 (6.7)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	-	+	5.5 (10.4)	-	0.2 (3.6)	0.2 (9.5)	-	+	-	0.5 (5.6)
種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (5.3)	0.3 (5.2)	0.4 (0.8)	-	0.2 (3.6)	-	0.8 (15.7)	+	0.3 (3.8)	-
出現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (13.2)	0.3 (5.2)	0.3 (0.6)	-	-	0.1 (4.8)	0.2 (3.9)	0.2 (9.5)	0.1 (1.3)	0.4 (4.5)
出現	出現個体数(個体/ℓ)	3.8	5.8	53.0	-	5.6	2.1	5.1	2.1	7.9	8.9
出現	出現種類数	15	27	30	-	13	10	10	24	17	18

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	6.9 (64.5)	-	6.4 (49.6)	-	4.2 (61.8)	5.7 (64.8)
出	尾索 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.8 (16.8)	-	1.4 (10.9)	-	0.5 (7.4)	1.0 (11.4)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	-	-	0.7 (5.4)	-	-	-
種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.3 (2.8)	-	0.2 (1.6)	-	0.7 (10.3)	0.2 (2.3)
出現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (0.9)	-	0.2 (1.6)	-	0.2 (2.9)	0.1 (1.1)
出現	出現個体数(個体/ℓ)	10.7	-	12.9	-	6.8	8.8
出現	出現種類数	23	-	24	-	12	27

調査年月日:平成28年3月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	6.6 (48.5)	12.4 (64.2)	0.2 (50.0)	2.8 (45.2)	2.0 (38.4)	1.0 (56.6)	0.8 (30.8)	12.4 (55.1)
出	尾索 <i>Fritillaria borealis</i>	2.4 (17.6)	2.0 (10.4)	0.2 (50.0)	1.1 (17.7)	1.9 (34.5)	0.2 (11.1)	1.0 (38.5)	1.5 (6.7)
現	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	1.9 (14.0)	1.3 (6.7)	-	0.1 (1.6)	0.5 (9.1)	0.1 (5.6)	0.2 (7.7)	3.6 (16.0)
種	尾索 <i>Acartia omorii</i>	0.2 (1.5)	0.1 (0.5)	-	+	0.4 (7.3)	0.1 (5.6)	0.3 (11.5)	1.6 (7.1)
出現	甲殻 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.2 (1.5)	0.3 (1.6)	+	0.5 (8.1)	+	-	0.1 (3.8)	0.8 (3.6)
出現	出現個体数(個体/ℓ)	13.6	19.3	0.4	6.2	5.5	1.8	2.6	22.5
出現	出現種類数	25	27	6	20	16	21	13	24

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成27年5月19日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 な 出 現 種	繊毛虫 Oligotrichina	208 (41.8)	96 (18.4)	3,360 (93.1)	88 (31.7)	240 (51.1)	152 (31.3)	312 (48.6)	184 (43.6)	248 (33.4)	80 (25.5)
	Mesodinium rubrum	104 (20.9)	128 (24.5)	48 (1.3)	16 (5.8)	88 (18.7)	16 (3.3)	48 (7.5)	8 (1.9)	400 (53.9)	16 (5.1)
出 現 種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	32 (6.4)	32 (6.1)	40 (1.1)	56 (20.1)	32 (6.8)	56 (11.5)	88 (13.7)	40 (9.5)	12 (1.6)	64 (20.4)
種	尾索 Fritillaria sp.	24 (4.8)	40 (7.7)	32 (0.9)	8 (2.9)	56 (11.9)	16 (3.3)	32 (5.0)	16 (3.8)	24 (3.2)	16 (5.1)
種	繊毛虫 Tintinnopsis beroidea	40 (8.0)	8 (1.5)	40 (1.1)	8 (2.9)	16 (3.4)	32 (6.6)	40 (6.2)	32 (7.6)	24 (3.2)	8 (2.5)
出 現 個 体 数 (個体/ℓ)		498	522	3,608	278	470	486	642	422	742	314
出 現 種 類 数		13	19	12	14	11	21	17	19	9	15

調査年月日:平成27年8月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 な 出 現 種	繊毛虫 Tintinnopsis spp.	144 (21.4)	240 (36.1)	408 (53.7)	168 (31.3)	12 (15.8)	24 (3.7)	744 (52.0)	624 (56.5)	192 (17.5)	408 (47.7)
	Oligotrichina	432 (64.3)	216 (32.5)	120 (15.8)	168 (31.3)	48 (63.2)	240 (36.6)	552 (38.5)	192 (17.4)	432 (39.4)	120 (14.0)
出 現 種	Tintinnopsis beroidea	72 (10.7)	72 (10.8)	120 (15.8)	144 (26.9)	12 (15.8)	-	48.0 (3.4)	144 (13.0)	360.0 (32.8)	240 (28.0)
種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	-	40.0 (6.0)	8.0 (1.1)	8.0 (1.5)	-	336.0 (51.2)	8.0 (0.6)	40 (3.6)	-	8.0 (0.9)
種	繊毛虫 CILIATEA	-	-	24.0 (3.2)	-	-	-	48.0 (3.4)	24.0 (2.2)	48.0 (4.4)	24 (2.8)
出 現 個 体 数 (個体/ℓ)		672	664	760	536	76	656	1,432	1,104	1,096	856
出 現 種 類 数		6	8	11	8	4	6	8	12	7	10

調査年月日:平成27年11月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 な 出 現 種	繊毛虫 Oligotrichina	132 (80.5)	96 (55.8)	84 (48.8)	84 (42.9)	12 (7.7)	72 (29.0)	48 (44.4)	96 (32.9)	36 (17.3)	24 (9.1)
	Stenosemella ventricosa	-	12 (7.0)	24 (14.0)	12 (6.1)	72 (46.2)	36 (14.5)	24 (22.2)	96 (32.9)	120 (57.7)	108 (40.9)
出 現 種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	24 (14.6)	16 (9.3)	24 (14.0)	44 (22.4)	40 (25.6)	56 (22.6)	12 (11.1)	28 (9.6)	16 (7.7)	28 (10.6)
種	繊毛虫 Stenosemella nivalis	-	12 (7.0)	-	12 (6.1)	-	24 (9.7)	-	12 (4.1)	24 (11.5)	60 (22.7)
種	Codonellopsis morchella	-	12 (7.0)	12 (7.0)	24 (12.2)	12 (7.7)	24 (9.7)	12 (11.1)	24 (8.2)	-	24 (9.1)
出 現 個 体 数 (個体/ℓ)		164	172	172	196	156	248	108	292	208	264
出 現 種 類 数		4	9	8	8	8	10	6	9	5	9

調査年月日:平成28年2月9日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 な 出 現 種	繊毛虫 Oligotrichina	126 (90.0)	144 (69.2)	165 (78.2)	348 (64.1)	258 (62.0)	348 (80.2)	123 (61.5)	219 (91.6)	108 (34.4)	1,344 (84.2)
	Mesodinium rubrum	3 (2.1)	3 (1.4)	9 (4.3)	12 (2.9)	114 (27.4)	18 (4.1)	9 (6.0)	3 (1.3)	186 (59.2)	180 (11.3)
出 現 種	CILIATEA	-	42 (20.2)	30 (14.2)	48 (11.6)	6 (1.4)	42 (9.7)	18 (11.9)	6 (2.5)	6 (1.9)	48 (3.0)
種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	7 (5.0)	9 (4.3)	2 (0.9)	4 (1.0)	16 (3.8)	6 (1.4)	1 (0.7)	4 (1.7)	4 (1.3)	16 (1.0)
種	繊毛虫 Stenosemella nivalis	-	-	-	-	12 (2.9)	6 (1.4)	-	-	-	-
出 現 個 体 数 (個体/ℓ)		140	208	211	414	416	434	151	239	314	1,596
出 現 種 類 数		5	10	8	6	8	11	4	8	8	7

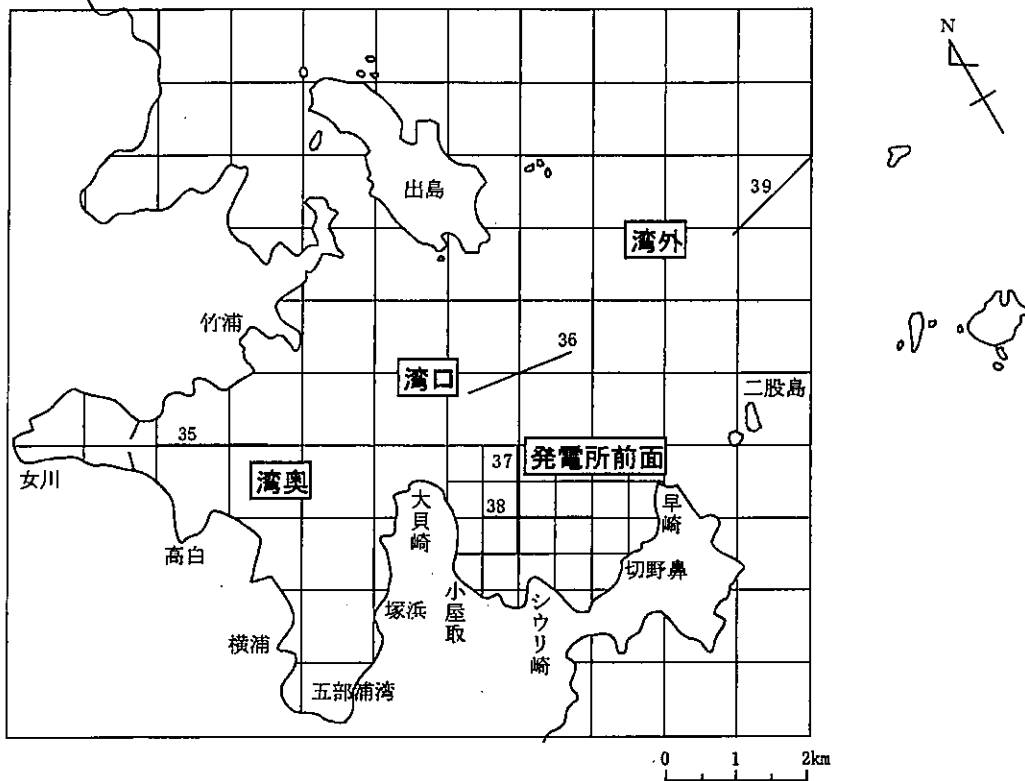
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成27年5月19日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Metanauplius of Euphausiacea</i>	308 (10.6)	666 (9.3)	919 (25.0)	1,897 (22.0)	816 (18.7)	6,355 (29.1)	421 (13.7)	3,840 (23.5)	653 (10.2)	467 (18.0)
	尾索 <i>Acartia omorii</i>	520 (17.9)	175 (2.4)	1,191 (32.4)	720 (8.3)	2,408 (55.2)	5,239 (24.0)	1,003 (32.7)	315 (1.9)	2,407 (37.6)	36 (1.4)
	甲殻 <i>Fritillaria borealis</i>	189 (6.5)	1,683 (23.5)	408 (11.1)	1,308 (15.1)	41 (0.9)	1,674 (7.7)	40 (1.3)	3,840 (23.5)	103 (1.6)	216 (8.3)
	甲殻 <i>Calypopsis of Euphausiacea</i>	213 (7.3)	245 (3.4)	136 (3.7)	622 (7.2)	429 (9.8)	1,953 (8.9)	140 (4.6)	1,889 (11.6)	550 (8.6)	503 (19.4)
	甲殻 <i>Centropages abdominalis</i>	379 (13.0)	140 (2.0)	204 (5.6)	752 (8.7)	-	961 (4.4)	281 (9.2)	818 (5.0)	791 (12.4)	216 (8.3)
出現個体数(個体/1,000m ³)		2,911	7,148	3,674	8,635	4,366	21,855	3,066	16,308	6,394	2,589
出現種類数		19	24	15	32	12	28	20	25	22	17

調査年月日:平成27年8月11日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Evadne spinifera</i>	1,362 (14.6)	3,015 (37.7)	471 (23.6)	7,530 (36.0)	607 (10.5)	1,121 (21.1)	12 (1.7)	8,300 (28.3)	77 (5.8)	11,935 (25.3)
	尾索 <i>Doliolum spp.</i>	62 (0.7)	580 (7.2)	59 (3.0)	1,534 (7.3)	130 (2.2)	1,494 (28.2)	-	2,286 (7.8)	-	13,878 (29.4)
	矢虫 <i>Juvenile of Sagitta</i>	248 (2.7)	638 (8.0)	147 (7.4)	3,486 (16.7)	87 (1.5)	336 (6.3)	85 (12.1)	6,736 (22.9)	116 (8.8)	6,384 (13.5)
	甲殻 <i>Evadne tergestina</i>	124 (1.3)	464 (5.8)	236 (11.8)	2,650 (12.7)	173 (3.0)	934 (17.6)	-	1,684 (5.7)	-	3,192 (6.8)
	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	6,499 (69.5)	1,276 (15.9)	147 (7.4)	70 (0.3)	-	-	-	-	39 (3.0)	-
出現個体数(個体/1,000m ³)		9,349	8,003	1,999	20,920	5,807	5,303	701	29,353	1,317	47,186
出現種類数		14	15	19	25	18	15	16	18	13	22

調査年月日:平成27年11月11日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Copepodite of Calanus</i>	916 (13.2)	12,265 (38.1)	163 (2.9)	4,972 (28.9)	1,064 (7.1)	38 (10.8)	287 (3.9)	1,507 (9.6)	771 (6.4)	3,129 (8.6)
	甲殻 <i>Acartia steueri</i>	1,832 (26.4)	6,652 (20.6)	41 (0.7)	243 (1.4)	-	25 (7.1)	1,149 (15.7)	1,507 (9.6)	2,570 (21.4)	8,047 (22.1)
	甲殻 <i>Muggiaea sp.</i>	-	1,039 (3.2)	-	728 (4.2)	2,927 (19.5)	25 (7.1)	215 (2.9)	1,884 (12.0)	171 (1.4)	4,471 (12.3)
	甲殻 <i>Corycaeus affinis</i>	1,670 (24.0)	-	1,466 (25.9)	-	1,153 (7.7)	6 (1.7)	2,585 (35.3)	188 (1.2)	3,255 (27.1)	298 (0.8)
	矢虫 <i>Juvenile of Sagitta</i>	431 (6.2)	3,950 (12.3)	285 (5.0)	1,577 (9.2)	710 (4.7)	19 (5.4)	431 (5.9)	848 (5.4)	86 (0.7)	1,788 (4.9)
出現個体数(個体/1,000m ³)		6,951	32,222	5,663	17,221	14,991	352	7,324	15,728	11,994	36,358
出現種類数		16	19	25	30	30	23	15	35	19	32

調査年月日:平成28年2月9日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Podon leuckarti</i>	104 (3.7)	637 (20.4)	335 (18.3)	4,753 (50.8)	21 (1.1)	93 (2.6)	589 (15.7)	5,935 (58.6)	24 (0.4)	24 (0.7)
	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	1,186 (42.2)	764 (24.5)	692 (37.8)	1,584 (16.9)	249 (13.3)	139 (3.9)	1,865 (49.7)	594 (5.9)	1,689 (27.9)	1,179 (35.9)
	甲殻 <i>Copepodite of Calanus</i>	125 (4.4)	531 (17.0)	223 (12.2)	975 (10.4)	748 (39.9)	833 (23.4)	177 (4.7)	1,682 (16.6)	48 (0.8)	590 (18.0)
現尾索	Egg of ASCIDIACEA	333 (11.9)	212 (6.8)	-	73 (0.8)	42 (2.2)	-	687 (18.3)	396 (3.9)	3,377 (55.8)	24 (0.7)
種甲殻	<i>Acartia steueri</i>	479 (17.1)	85 (2.7)	156 (8.5)	244 (2.6)	125 (6.7)	-	39 (1.0)	-	410 (6.8)	943 (28.8)
出現個体数(個体/1,000m ³)		2,809	3,118	1,830	9,358	1,873	3,561	3,751	10,133	6,052	3,280
出現種類数		14	18	15	22	21	32	16	18	17	13

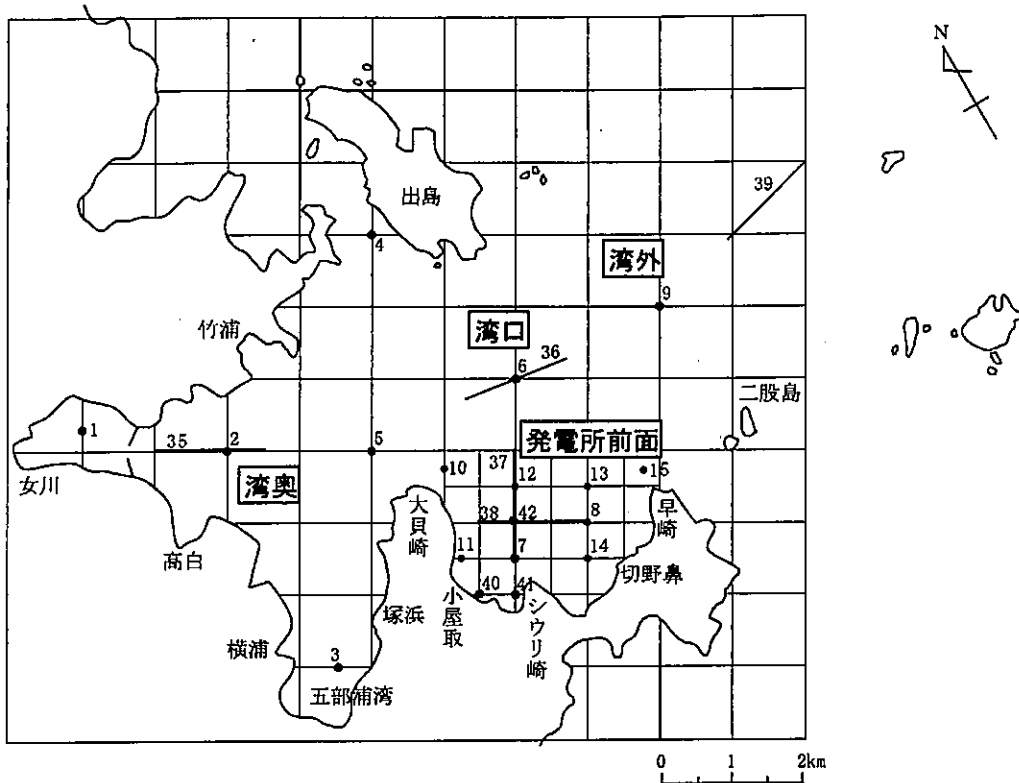
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者: 東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成27年4月21日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層	300m水平曳き								
	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目	3						
		カレイ科 I	90	119	65	3	18	3	18
		不明卵XX I			51	6	3		
		出現種類数	2	1	2	2	2	1	1
		出現個体数	93	119	116	9	21	3	18
稚仔	出現種	スケトウダラ							4
		イカナゴ			4	3			
		タウエガシ科		4	3		8		8
		ムラソイ							4
		クサウオ科					3		
		マコガレイ		15	3		16		
		出現種類数	0	2	1	3	0	3	0
		出現個体数	-	19	4	9	-	27	-

調査年月日:平成27年6月17日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点 St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層	300m水平曳き									
	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カタクチイワシ	1,215	42	2,444	974	288	552	1,085	670
		ボラ科			3					
		ネズボ科		4			30	3		4
		不明卵Ⅴ			7				17	7
		不明卵Ⅵ			10	10	7		3	
		不明卵Ⅶ	20							
		不明卵Ⅷ				5				
		不明卵Ⅸ			7					
		不明卵Ⅹ								
		不明卵Ⅺ	16		3	5				
		出現種類数	3	2	6	4	3	2	3	3
	出現個体数	1,251	46	2,474	994	325	555	1,105	681	
稚仔	出現種	カタクチイワシ								4
		メナダ属							3	
		ハゼ科		4						
		ムラソイ	7	25		3		3	10	4
		メバル属			3	3			7	
		ホウボウ					3		3	
	出現種類数	1	2	1	2	1	1	4	2	
	出現個体数	7	29	3	6	3	3	23	8	

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で後期、9月期で中期、10月期、11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、10月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期で中期、11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で中期、12月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期～後期、9月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、7月期及び8月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は5月期で初期～後期、6月期、9月期で初期、中期、7月期で初期、8月期、10月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅹ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、7月期で初期、中期、8月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅺ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅻ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。
- 不明卵Ⅼ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められたが、破壊していたため、油球径は不明であった。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅽ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で初期、7月期、8月期及び10月期で初期、中期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅾ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期、11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅿ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は7月期で中期、8月期、9月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は6月期で初期、中期、7月期で中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は5月期で中期、8月期で初期、11月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅳⅠ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期、5月期及び2月期で初期の個体が出現した。出現時期、卵径等からスケトウダラまたはカレイ科の可能性がある。
- アカガレイ 卵膜は平滑で、囲卵腔は広い。発生段階は2月期で後期の個体が出現した。
- カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期、2月期及び3月期で初期～後期、1月期で初期、中期の個体が出現した。出現時期及び卵径等からマガレイの可能性もある。
- カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は12月で初期、中期、1月期、2月期及び3月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期及び卵径等からマガレイまたはインガレイの可能性もある。
- カレイ科Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生時期は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成27年7月9日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウルメイワシ			4	66				3
		カタクチイワシ	209	118	348	338	33	35	325	56
		ネズッコ科	15	13	4	28	73	78	48	3
		不明卵X	18		4				41	
		不明卵VII			4				7	
		不明卵X I			43	73			22	
		不明卵VIII	3		35			4	22	3
		不明卵IX			7					
		不明卵X V							7	3
		不明卵X IV					3		74	
		不明卵X VI					3			
		不明卵X VII	3						4	
	出現種類数	5	2	8	6	2	3	9	5	
	出現個体数	248	131	449	511	106	117	550	68	
稚仔	出現種	サッパ				17				
		カタクチイワシ	12			38			7	10
		ヨウジウオ								3
		アジ科				77				
		ヘダイ	3							
		ミズハゼ属						4		
		ハゼ科				17				
		インギンボ	3			3	20		7	3
		インギンボ科	6							
		ムラソイ							4	
		ホウボウ科	3				3			3
		ネズッコ科		3			31		4	3
ヒラメ科					129		4			
	出現種類数	5	1	0	8	2	2	3	5	
	出現個体数	27	3	-	315	24	8	18	22	

調査年月日:平成27年9月15日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウルメイワシ		3						
		ウナギ目		3						
		ネズッコ科	21		16		43	5	91	5
		不明卵I	3		43		4		26	
		不明卵VII		6				8	9	
		不明卵IX			244					
		不明卵X VI		3						
			出現種類数	2	4	3	0	2	2	3
	出現個体数	24	15	303	-	47	13	126	5	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	3		16	3				
		オクヨウジ	3							
		サンゴタツ	3							5
		アジ科			4			3		5
		マダイ							4	
		ハゼ科		172		6	4	90		
		インギンボ						3		
		インギンボ科					7			
		ネズッコ科		3				3		
		アミメハギ	3		20					
ウマヅラハギ			4							
	出現種類数	4	2	4	2	2	4	1	2	
	出現個体数	12	175	44	9	11	99	4	10	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成27年10月15日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ウナギ目			8			9	9	
		ネズッコ科						9	3	10
		不明卵Ⅰ								5
		不明卵Ⅱ								3
		不明卵Ⅲ						3		
		不明卵Ⅳ				5		6		
		不明卵Ⅴ				5	3	11	6	
		出現種類数	0	0	3	1	5	3	2	2
出現個体数	-	-	18	3	38	18	13	10		
稚仔	出現種	サンゴタツ					3			
		アジ科				3				
		ベラ科				3				
		イソギンボ						3		
		イソギンボ科		2						
		ムラソイ	2				3			
		ホウボウ							3	
		ネズッコ科				3				
		カレイ科				5		3		
		アミメハギ					3		3	
		フグ科						3		
出現種類数	1	1	0	4	3	3	1	1		
出現個体数	2	2	-	14	9	9	3	3		

調査年月日：平成27年12月15日

調査方法：丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カレイ科Ⅱ	6							
		不明卵Ⅵ			3					
		出現種類数	1	0	1	0	0	0	0	
		出現個体数	6	-	3	-	-	-	-	
稚仔	出現種	アユ					9			
		ボラ	3							
		タケノコメバル			3					
		メバル属		3	3	2				
		カサゴ			3					
		アイナメ属			42			3		
		ホウボウ	3							
出現種類数	2	1	4	1	1	0	1			
出現個体数	6	3	51	2	9	-	3			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット
: 丸特ネット

調査年月日: 平成27年11月11日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域								
		湾奥						湾口						湾外		養殖漁場				St.7 St.8 St.11								
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11				
方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																		丸特ネット(鉛直曳き)									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層				
卵	出現種																											
	ネズボ科																									4		
	不明卵 I																									4	3	
	不明卵 III																									14	15	
	不明卵 X IV						4	3					4	3			4									64	61	
	不明卵 X V								6	11	2			3	9	7										4		
不明卵 X IX																									4			
出現種類数	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	0	0	0	1	0	0	4	2	1	0			
出現個体数	-	-	-	-	-	4	3	6	11	2	4	6	12	15	-	-	-	4	-	-	-	86	76	3	-			
稚仔	出現種																											
	サンゴタツ					4																						
	イソギンボ					3	4									6												
	ムラソイ				4		12			3		12			10	3								6	4	11		
	メバル属											2											3	4	11			
	アイナメ属										2			4									5					
	ホウボウ科																									4		
	カレイ科																									4		
	アマメハギ																									4		
	アユ																											
	ヨウジウオ																											
	ボラ科																											
	ネズボ科																											
出現種類数	0	0	0	2	1	2	0	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	0	0	0	2	1	3	4	0	0	
出現個体数	-	-	-	8	3	16	-	3	2	14	4	10	9	4	3	-	-	-	8	6	12	30	-	-	-	-	-	

項目	区分	発電所前面海域										発電所周辺海域						発電所前面海域									
		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41					
		丸稚ネット(300m水平曳き)										丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層					
卵	出現種																										
	ネズボ科	2						4																			
	不明卵 I							4	3																		
	不明卵 III	5	3	3				4							7			7			7	14	7				
	不明卵 X IV		5		13				5					7	23							21	22				
	不明卵 X V		5		18	7	12	5	6					7		44					7	71	89				
不明卵 X IX																											
出現種類数	2	3	1	2	1	4	3	1	0	0	2	1	2	0	0	2	3	3			0				0		
出現個体数	7	13	3	31	7	24	13	6	-	-	14	23	51	-	-	14	106	118			-				-		
稚仔	出現種																										
	サンゴタツ																										
	イソギンボ					3																					
	ムラソイ	2	22			3				5	12														15		
	メバル属														7										7		
	アイナメ属																										
	ホウボウ科																										
	カレイ科														8												
	アマメハギ																										
	アユ																								7		
	ヨウジウオ												6														
	ボラ科																									15	
	ネズボ科																									8	
出現種類数	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	3	3	1	1	1	0	1	2			0				0		
出現個体数	2	22	-	6	-	-	5	12	-	12	28	24	15	8	7	-	7	22			-				-		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成28年1月13日

調査方法:丸稚ネット

項目	出現種	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
			St.2		St.9		St.4				
			300m水平曳き								
方法		採集層									
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	スケトウダラ										3
	カレイ科Ⅰ	9	81		32	3	3	5	37		
	カレイ科Ⅱ	6			118			24	106		
	カレイ科Ⅲ						3	11			
	不明卵ⅩⅡ		3								
	出現種類数	2	2	0	2	1	2	3	3		
出現個体数		15	84	-	150	3	6	40	146		
稚仔	タケノコメバル						3				
	メバル属								8		
	カサゴ					3					
	アイナメ属								3		
	マコガレイ		6		32		43		19		
	出現種類数	0	1	0	1	1	2	0	3		
出現個体数		-	6	-	32	3	46	-	30		

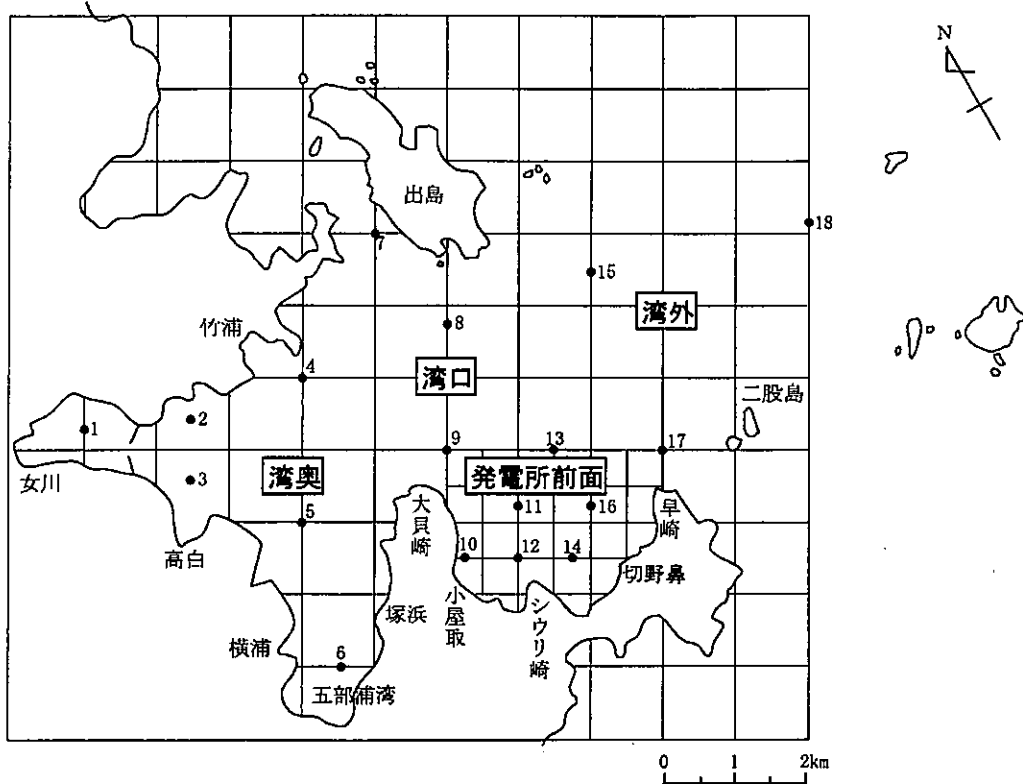
調査年月日:平成28年3月17日

調査方法:丸稚ネット

項目	出現種	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
			St.2		St.9		St.4				
			300m水平曳き								
方法		採集層									
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	スケトウダラ		6		17	5				2	
	カレイ科Ⅰ	79	74	34		19	6	44	15		
	カレイ科Ⅱ	6	2					2			
	出現種類数	3	2	2	1	1	1	3	1		
	出現個体数	91	76	51	5	19	6	48	15		
稚仔	スケトウダラ				5						
	タラ科		2	3	5		6		6		
	イカナゴ			3	5		3		3		
	タウエガジ科						3		3		
	メバル属				5						
	アイナメ	2									
	マコガレイ		5				32				
出現種類数	1	2	2	4	0	4	0	3			
出現個体数		2	7	6	20	-	44	-	12		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		30	19	25	42	36	24
出現 個体数	環形動物	60	66	151	137	152	72
	軟体動物	170	1	6	3	24	4
	節足動物	6	6	7	32	8	1
	棘皮動物	8	4	1	1	1	1
	その他	1	4	8	7	1	5
	合計	245	81	173	180	186	83
主な出現種		シズクガイ (53.5)	タケフシゴカイ科 (23.5)	タケフシゴカイ科 (27.2)	Chaetozone sp. (18.9)	タケフシゴカイ科 (25.8)	モロテゴカイ (26.5)
		ホタテガイ (11.0)	Lumbineris longifolia (11.1)	Chaetozone sp. (18.5)	タケフシゴカイ科 (16.7)	Chaetozone sp. (14.0)	Nephtys sp. (18.1)
		タケフシゴカイ科 (5.3)	Chaetozone sp. (11.1)	モロテゴカイ (11.0)	Nephtys sp. (5.6)	モロテゴカイ (13.4)	タケフシゴカイ科 (8.4)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		40	27	30	29	28	31
出現 個体数	環形動物	105	48	100	126	58	83
	軟体動物	19	10	4	8	21	9
	節足動物	7	4	6	13	2	6
	棘皮動物	2	-	-	1	-	4
	その他	7	4	4	3	2	2
	合計	140	66	114	151	83	104
主な出現種		タケフシゴカイ科 (25.7)	タケフシゴカイ科 (15.2)	モロテゴカイ (28.9)	Paraprionospio sp. (C) (16.6)	タケフシゴカイ科 (15.7)	モロテゴカイ (23.1)
		Chaetozone sp. (10.0)	モロテゴカイ (12.1)	Chaetozone sp. (14.0)	モロテゴカイ (11.3)	モロテゴカイ (14.5)	タケフシゴカイ科 (16.3)
		シズクガイ (7.9)	Gyptis sp. (6.1)	タケフシゴカイ科 (8.8)	Tharyx sp. (9.3)	ハリツノガイ (9.6)	Glycera sp. (6.7)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		28	38	34	44	42	26
出現 個体数	環形動物	57	93	47	148	234	36
	軟体動物	19	10	1	9	6	2
	節足動物	4	18	64	56	58	15
	棘皮動物	-	1	1	-	-	1
	その他	4	4	3	5	3	1
	合計	84	126	116	218	301	55
主な出現種		タケフシゴカイ科 (25.0)	モロテゴカイ (27.0)	Iphinoe sp. (11.2)	タケフシゴカイ科 (15.1)	Euchone sp. (59.5)	マクスビオ (41.8)
		モロテゴカイ (20.2)	タケフシゴカイ科 (11.9)	ラムプロプス科 (10.3)	モロテゴカイ (7.8)	アルケオミニス属 (7.0)	トウヨウシロガネゴカイ (5.5)
		キセワタガイ科 (7.1)	Nephtys sp. (7.9)	Dinorphostylis sp. (8.6)	ニッポンスガメ (7.3)	Lysippe sp. (3.0)	エラナシスビオ (3.6)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		24	17	32	20	30	17
出現 個体数	環形動物	26	32	33	22	89	86
	軟体動物	-	-	2	-	45	1
	節足動物	45	9	37	12	2	1
	棘皮動物	3	1	-	-	1	-
	その他	-	1	3	-	2	5
	合計	74	43	75	34	139	93
主な出現種		ドロクダムシ属 (14.9)	<i>Lysippe</i> sp. (23.3)	ラムプロブス科 (13.3)	マクスビオ (11.8)	シズクガイ (20.9)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (60.2)
		フサゴカイ科 (13.5)	フサゴカイ科 (20.9)	<i>Aricidea neosuecica</i> (6.7)	<i>Ampelisca</i> sp. (11.8)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (18.7)	タケフシゴカイ科 (7.5)
		<i>Ampelisca</i> sp. (10.8)	マクスビオ (11.6)	トノサマゴカイ (6.7)	<i>Fista</i> sp. (8.8)	<i>Chaetozone</i> sp. (17.3)	<i>Tharyx</i> sp. (6.5)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
		St.7		8月	2月	8月	2月
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		27	42	33	9	20	38
出現 個体数	環形動物	48	124	23	4	10	65
	軟体動物	97	4	3	-	1	3
	節足動物	13	1	42	13	18	38
	棘皮動物	1	6	1	-	-	1
	その他	17	8	2	-	1	3
	合計	176	143	71	17	30	110
主な出現種		シズクガイ (44.9)	タケフシゴカイ科 (23.3)	<i>Birubius</i> sp. (19.7)	ラムプロブス科 (23.5)	<i>Caprella</i> sp. (13.3)	<i>Iphinoe</i> sp. (13.6)
		紐形動物門 (9.1)	トリコブランクス科 (7.7)	スナクダヤドムシ (7.0)	<i>Birubius</i> sp. (17.6)	<i>Glycera</i> sp. (6.7)	タケフシゴカイ科 (11.8)
		モロデゴカイ (5.7)	<i>Glycera</i> sp. (7.0)	<i>Asabellides</i> sp. (5.6)	マクスビオ (11.8)	<i>Polycirrus</i> sp. (6.7)	<i>Ampelisca</i> sp. (7.3)

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		27	10	36	29	36	32
出現 個体数	環形動物	19	10	83	49	33	48
	軟体動物	5	3	10	19	9	9
	節足動物	54	17	269	206	101	189
	棘皮動物	1	-	-	-	-	-
	その他	2	-	2	3	2	2
	合計	81	30	364	277	145	248
主な出現種		<i>Ampelisca</i> sp. (33.3)	ニホンソツブムシ (40.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (33.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (55.2)	<i>Ampelisca</i> sp. (32.4)	<i>Ampelisca</i> sp. (58.5)
		クビナガスガメ (7.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (16.7)	ヒダエラソコエビ (12.6)	<i>Chone</i> sp. (11.6)	<i>Chaetozone</i> sp. (7.6)	マクスビオ (9.3)
		スナクダヤドムシ (6.2)	マクスビオ (6.7)	フレカラ科 (11.3)	ニッポンソツブムシ (6.1)	クビナガスガメ (6.9)	フトヒゲソコエビ科 (5.2)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	1	2	2	3	0
出現 個体数	環形動物	2	-	-	-	2	-
	軟体動物	1	-	1	4	-	-
	節足動物	1	1	1	-	1	-
	棘皮動物	-	-	-	-	1	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計	4	1	2	4	4	-
主な出現種		<i>Glycera</i> sp. (50.0)	サメハダヘイケガニ (100.0)	タマエガイ (50.0)	シマメノウフネガイ (75.0)	フサゴカイ科 (50.0)	-
		コウガカマツムシガイ (25.0)	-	サメハダヘイケガニ (50.0)	エゾイソニナ (25.0)	ヨコナガモドキ (25.0)	-
		ラスバンマメガニ (25.0)	-	-	-	イカリナマコ科 (25.0)	-

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		4	0	4	10	2	0
出現 個体数	環形動物	1	-	1	3	2	-
	軟体動物	-	-	-	2	-	-
	節足動物	2	-	2	22	-	-
	棘皮動物	1	-	1	1	-	-
	その他	-	-	-	2	1	-
	合計	4	-	4	30	3	-
主な出現種		<i>Nephtys</i> sp. (25.0)	-	フサゴカイ科 (25.0)	サンカクフジツボ (70.0)	タケフシゴカイ科 (66.7)	-
		ヤマトスナホリムシ (25.0)	-	ヤマトスナホリムシ (25.0)	<i>Lumbrinerides</i> sp. (3.3)	イソギンチャク目 (33.3)	-
		ヨコナガモドキ (25.0)	-	ラスバンマメガニ (25.0)	モロテゴカイ (3.3)	-	-

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		0	1	0	4	3	1
出現 個体数	環形動物	-	-	-	2	-	-
	軟体動物	-	1	-	-	1	-
	節足動物	-	-	-	-	-	-
	棘皮動物	-	-	-	3	2	1
	その他	-	-	-	1	-	-
	合計	-	1	-	6	3	1
主な出現種		-	ウスヒザラガイ科 (100.0)	-	キンコ科 (50.0)	トウイトガイ (33.3)	オオブンブク (100.0)
		-	-	-	ミロクウロコムシ (16.7)	スナヒトデ (33.3)	-
		-	-	-	<i>Eunice</i> sp. (16.7)	オカメブンブク (33.3)	-

- 注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
測点		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		4	8	3	2	10	2
出現 個体数	環形動物	1	-	-	-	5	-
	軟体動物	3	7	2	2	4	-
	節足動物	7	27	1	-	-	2
	棘皮動物	-	1	-	-	1	1
	その他	-	-	-	-	15	-
	合計	11	35	3	2	25	3
主な出現種		ミネアジツボ (63.6)	ミネアジツボ (71.4)	ツノガイ (33.3)	トウイトガイ (50.0)	コレラ科 (32.0)	サメハダヘイケガニ (66.7)
		ナミマガシワガイ (18.2)	ケハダウミヒモ属 (8.6)	タマキガイ (33.3)	ツノガイ (50.0)	星口動物門 (28.0)	ウミユリ目 (33.3)
		<i>Serpula</i> sp. (9.1)	マキアゲエビスガイ (5.7)	ヤスリヒメヨコバサミ (33.3)	-	シママノウフネガイ (12.0)	-

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
測点		St.7		St.10		St.11	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	1	1	1	1	0
出現 個体数	環形動物	2	-	-	-	-	-
	軟体動物	-	-	-	-	-	-
	節足動物	1	-	-	-	-	-
	棘皮動物	-	1	1	1	1	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計	3	1	1	1	1	-
主な出現種		<i>Glycera</i> sp. (33.3)	コモイモナマコ (100.0)	オカメブンブク (100.0)	オカメブンブク (100.0)	ブンブクチャガマ (100.0)	-
		<i>Nerinides</i> sp. (33.3)	-	-	-	-	-
		ラスバンマメガニ (33.3)	-	-	-	-	-

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
測点		St.12		St.14		St.16	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	3	5	2	0	1
出現 個体数	環形動物	-	1	2	1	-	-
	軟体動物	60	3	9	-	-	-
	節足動物	1	-	-	1	-	-
	棘皮動物	-	1	1	-	-	1
	その他	-	-	1	-	-	-
	合計	61	5	13	2	-	1
主な出現種		タマキガイ (96.7)	タマキガイ (60.0)	タマキガイ (69.2)	<i>Goniada</i> sp. (50.0)	-	<i>Monamphiura</i> sp. (100.0)
		キララガイ (1.6)	<i>Euchone</i> sp. (20.0)	<i>Ophiodromus</i> sp. (7.7)	ヨツハモガニ (50.0)	-	-
		<i>Melita</i> sp. (1.6)	オカメブンブク (20.0)	<i>Scoloplos</i> sp. (7.7)	-	-	-

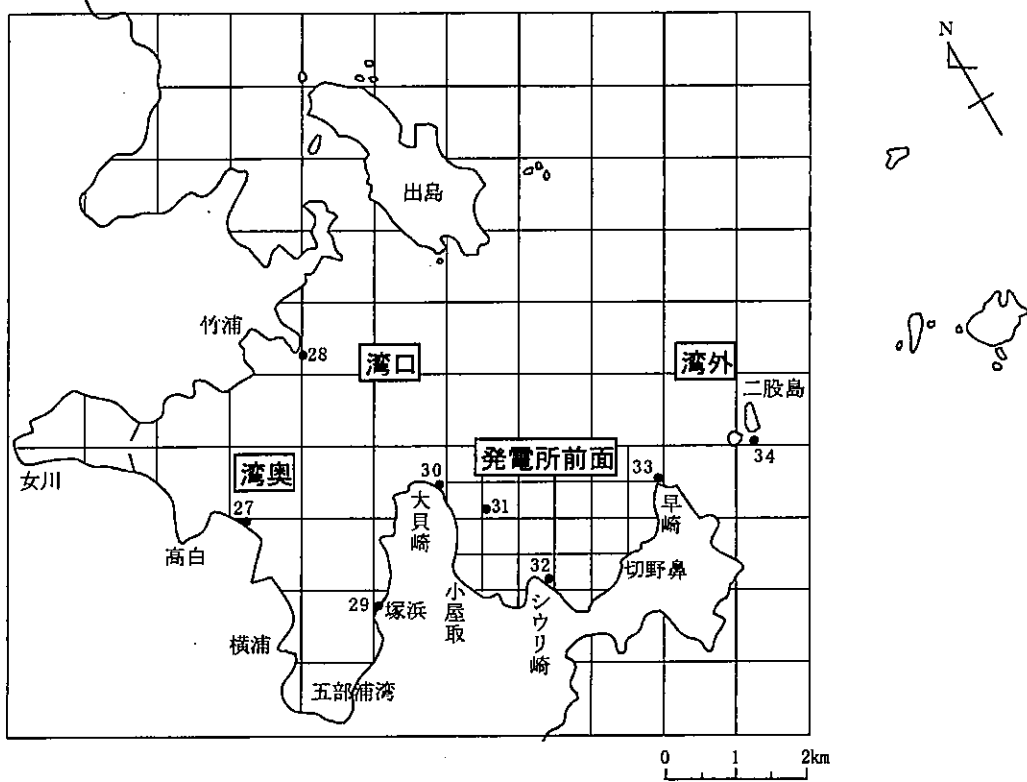
注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
項目	調査月	St.27				St.29			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	2	1	1	2	2	1	1
	中潮帯	7	4	2	5	5	3	1	3
	低潮帯	15	14	12	9	12	12	5	6
	潮下帯	9	12	2	6	10	6	8	8
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	+	+	+	+
	中潮帯	83.8	+	+	0.4	0.4	0.2	+	1.2
	低潮帯	600.8	139.4	3.6	2.2	90.1	84.3	+	0.2
	潮下帯	+	0.6	+	+	1.5	0.2	+	0.4
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱 シオグサ属	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱 ピリヒバ	藍藻綱	藍藻綱
	中潮帯	アマノリ属 (68.3) マツモ (31.7) 藍藻綱	藍藻綱 サビ亜科 イワノカワ属	藍藻綱	マツモ (100.0) 藍藻綱 ワツナギソウ	アマノリ属 (75.0) マツモ (25.0) 藍藻綱	藍藻綱 (100.0) ユナ アオノリ属	藍藻綱	ユナ (83.3) 藍藻綱 (16.7) サビ亜科
	低潮帯	ワカメ (66.5) ウルシグサ (11.1) カヤモリ (8.4)	ピリヒバ (46.3) ワカメ (36.5) アマミジグサ (14.0)	ピリヒバ (61.1) ハネソウ (22.2) カイノリ (11.1)	ピリヒバ (54.5) マツモ (27.3) ワツナギソウ (9.1)	カヤモリ (67.3) ワカメ (19.0) ハネソウ (8.7)	アマミジグサ (60.1) ワカメ (26.5) コメノリ (9.5)	サビ亜科 イワノカワ属 カエルデグサ	ユナ (100.0) サビ亜科 イワノカワ属
	潮下帯	アマノリ属 ピリヒバ サビ亜科	ハネソウ (33.3) コザネモ (33.3) カイノリ (16.7)	サビ亜科 イワノカワ属 -	ピリヒバ サビ亜科 イワノカワ属	フクロノリ (80.0) カイノリ (6.7) カヤモリ (6.7)	ソノ属 (100.0) テングサ科 サビ亜科	テングサ科 ピリヒバ サビ亜科	コノハリ科 (50.0) ソノ属 (50.0) テングサ科

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	1	1	1	2	1	1	2
	中潮帯	4	2	7	6	5	6	7	8
	低潮帯	20	14	16	16	29	17	13	18
	潮下帯	6	13	4	9	28	16	21	23
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	1.6	+	+	+
	中潮帯	6.2	0.6	0.1	11.8	13.6	1.4	1.0	1.4
	低潮帯	1,261.6	503.8	128.4	287.2	446.8	371.0	304.0	184.1
	潮下帯	+	4.6	0.2	0.4	1,680.0	454.1	286.4	98.6
主な出現種	高潮帯	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱 アマノリ属
	中潮帯	ヒジキ (51.6) マツモ (48.4) 藍藻綱	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱	ユナ (100.0) 藍藻綱 ハリイギス	ユナ (66.1) マツモ (16.9) ヒジキ (13.6)	マツモ (91.2) フクロノリ (7.4) アマノリ属 (1.5)	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱 ピリヒバ	マツモ (60.0) サビ亜科	コスジアシツナギ (42.9) ユナ (28.6) マツモ (28.6)
	低潮帯	ワカメ (81.0) ピリヒバ (13.9) フクロノリ (1.6)	ピリヒバ (75.5) ワカメ (13.0) アカバ (9.4)	ピリヒバ (71.8) アカバ (14.2) フシツナギ (12.1)	ピリヒバ (86.4) フクリンアマミジ (9.1) フシツナギ (1.5)	ワカメ (52.4) スジメ (15.2) マクサ (8.5)	ワカメ (26.3) アラメ (18.2) エゾノネジモク (14.6)	エゾノネジモク (54.6) オホバクサ (22.0) イボツノマダ (12.5)	エゾノネジモク (31.6) マクサ (27.8) オホバクサ (25.6)
	潮下帯	サビ亜科 イワノカワ属 タオキギソウ	マツモ (100.0) テングサ科 ピリヒバ	コノハリ科 (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	ピリヒバ (50.0) コノハリ科 (50.0) サビ亜科	ワカメ (72.6) アラメ (7.1) マクサ (6.8)	ワカメ (35.5) マツノリ (29.1) マクサ (11.3)	マツノリ (38.8) エゾノネジモク (15.1) アカベキナンソウ (14.2)	ハリガネ (33.9) エゾノネジモク (21.9) オホバクサ (17.3)

- 注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	1	1	3	3	2	1	1
	中潮帯	11	3	11	10	18	7	9	16
	低潮帯	25	15	12	23	18	14	14	22
	潮下帯	22	20	17	15	22	21	15	18
出現湿重量	高潮帯	3.4	0.2	+	0.1	0.2	+	+	+
	中潮帯	356.6	47.6	16.4	67.0	293.8	17.4	46.0	47.8
	低潮帯	487.0	566.0	175.8	391.4	3,218.0	1,052.0	314.2	372.6
	潮下帯	235.2	552.1	19.6	63.2	1,120.6	274.0	241.8	43.4
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 マツモ	藍藻綱 (100.0) -	藍藻綱 -	藍藻綱 (100.0) アマノリ属 ハリイギス	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱 -	藍藻綱 -	藍藻綱 -
	中潮帯	マツモ (52.1) アマノリ属 (30.6) ポリヒバ (11.7)	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱 マツモ	ポリヒバ (62.2) ヒジキ (26.8) カエルデグサ (3.7)	ポリヒバ (65.4) ヒジキ (30.7) エナ (1.8)	ポリヒバ (44.7) アオサ属 (34.0) マツモ (11.6)	ポリヒバ (92.0) アオサ属 (8.0) 藍藻綱	ポリヒバ (93.0) ハリイギス (5.2) セイヨウハバノリ (11.7)	ポリヒバ (46.9) ワタモ (26.4) セイヨウハバノリ (11.7)
	低潮帯	ウルシグサ (25.4) ワタモ (20.0) ワカメ (19.7)	ワカメ (59.5) ポリヒバ (24.6) エゾシコロ (7.0)	ポリヒバ (59.2) アカバ (21.2) エゾシコロ (17.9)	ポリヒバ (42.3) コスジフツツナギ (26.5) アカバ (7.9)	ワカメ (71.5) ポリヒバ (24.5) ウルシグサ (2.4)	ワカメ (62.8) ポリヒバ (13.3) エゾシコロ (9.6)	ポリヒバ (51.6) エゾノネジモク (28.9) カエルデグサ (13.7)	ポリヒバ (74.3) エゾノネジモク (15.2) ワカメ (5.6)
	潮下帯	ワタモ (43.7) ワカメ (37.3) フクロノリ (8.7)	ワカメ (51.5) ポリヒバ (11.3) カイノリ (11.0)	エゾシコロ (42.1) アカバ (26.2) ポリヒバ (23.6)	トサカモドキ属 (39.1) アカバ (29.6) フツツナギ (10.3)	ワカメ (80.6) ウルシグサ (11.5) ケウルシグサ (2.0)	ワカメ (66.3) エゾシコロ (17.5) ポリヒバ (6.9)	エゾシコロ (77.8) トサカモドキ属 (9.7) ポリヒバ (8.9)	シオグサ属 (35.5) ポリヒバ (33.6) カイノリ (10.1)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	1	2	2	5	2	3	3
	中潮帯	11	9	11	14	8	4	10	13
	低潮帯	19	15	10	23	20	21	17	19
	潮下帯	19	18	13	16	20	24	13	10
出現湿重量	高潮帯	0.6	+	+	+	4.6	2.2	+	0.2
	中潮帯	113.2	60.2	14.8	24.0	60.2	1.1	5.4	7.0
	低潮帯	1,740.2	894.2	79.2	222.0	1,498.6	352.5	80.4	283.0
	潮下帯	385.4	416.2	56.8	93.8	119.4	13.3	26.5	10.6
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 カエルデグサ	藍藻綱 -	藍藻綱 ポリヒバ	藍藻綱 アマノリ属	アマノリ属 (95.7) マツモ (4.3) 藍藻綱	ウミノウメン (95.5) 藍藻綱 (4.5) -	藍藻綱 サビ亜科 -	イソダンツウ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属
	中潮帯	エナ (58.7) マツモ (15.0) ネバリモ (12.9)	ポリヒバ (69.1) ウミノウメン (29.9) マツモ (0.7)	ポリヒバ (89.2) ヒジキ (5.4) マツモ (4.1)	ポリヒバ (36.7) アマノリ属 (25.0) ワタモ (8.3)	マツモ (47.5) ワタモ (24.3) ネバリモ (15.6)	ウミノウメン (90.9) ポリヒバ (9.1) 藍藻綱	ポリヒバ (55.6) エナ (33.3) ヒジキ (7.4)	マツモ (40.0) ポリヒバ (37.1) コスジフツツナギ (20.0)
	低潮帯	ワカメ (75.9) ウルシグサ (19.5) エゾシコロ (2.4)	ワカメ (73.1) ポリヒバ (12.8) アミジグサ (6.0)	ポリヒバ (94.7) ワツナギソウ (3.0) トサカモドキ属 (1.3)	ポリヒバ (68.0) ワカメ (12.3) ワツナギソウ (6.8)	コンブ属 (45.4) ワカメ (27.2) ウルシグサ (16.5)	コンブ属 (35.8) ワカメ (17.4) カエルデグサ (16.9)	ポリヒバ (64.2) ワツナギソウ (13.4) カエルデグサ (10.4)	ポリヒバ (47.1) ワカメ (22.8) エゾシコロ (11.9)
	潮下帯	ポリヒバ (37.2) エゾシコロ (37.0) ワタモ (10.5)	ワカメ (47.9) ポリヒバ (26.3) カイノリ (16.7)	ポリヒバ (65.5) トサカモドキ属 (26.1) カイノリ (3.2)	ポリヒバ (42.6) トサカモドキ属 (17.7) エゾシコロ (17.5)	ワカメ (42.1) コンブ属 (24.0) ウルシグサ (16.3)	エゾノネジモク (60.2) コンブ属 (9.0) ヤハズシコロ (6.8)	エゾノネジモク (100.0) サビ亜科 イワノカワ属	トサカモドキ属 (47.2) エゾノネジモク (28.3) マサゴシバリ (12.3)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表II-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾奥				湾外			
項目	調査月	St.27				St.29			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	7	4	6	4	2	3	6	3
	中潮帯	18	18	11	23	24	16	14	11
	低潮帯	19	40	26	22	32	30	28	14
	潮下帯	27	22	21	15	14	24	27	18
出現個体数	高潮帯	1,732	896	696	1,062	638	180	176	146
	中潮帯	4,106	5,031	1,898	3,736	2,300	4,942	640	498
	低潮帯	96	3,227	268	43	628	504	138	56
	潮下帯	72	280	96	32	87	135	162	92
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (89.0)	イワフジツボ (96.2)	イワフジツボ (90.2)	イワフジツボ (97.7)	イワフジツボ (95.9)	イワフジツボ (90.0)	イワフジツボ (68.2)	イワフジツボ (93.2)
		チリハギガイ (5.2)	アラレタマキビ (2.0)	コガモガイ (6.3)	タマキビガイ (1.3)	タマキビガイ (4.1)	アラレタマキビ (7.8)	コガモガイ (14.8)	コガモガイ (4.1)
	中潮帯	ムラサキインコ (36.1)	ムラサキインコ (40.3)	イワフジツボ (67.1)	ムラサキインコ (61.3)	チシマフジツボ (64.8)	チシマフジツボ (36.0)	イワフジツボ (47.5)	コガモガイ (39.8)
		イワフジツボ (27.0)	イワフジツボ (32.6)	チリハギガイ (20.7)	イワフジツボ (16.6)	イワフジツボ (8.7)	ムラサキインコ (22.3)	チリハギガイ (23.1)	イワフジツボ (28.1)
	低潮帯	チリハギガイ (19.7)	チリハギガイ (24.4)	コガモガイ (5.5)	チリハギガイ (9.4)	チリハギガイ (7.7)	チリハギガイ (17.7)	コガモガイ (12.2)	チリハギガイ (24.9)
		ムラサキインコ (31.3)	ムラサキイガイ (77.4)	Dodecacia sp. (45.5)	エラコ (18.6)	エラコ (28.0)	ムラサキイガイ (24.2)	スナナリヨコエビ (21.7)	エノキカサガイ (42.9)
	潮下帯	シリケンウミセミ (16.7)	シリケンウミセミ (5.4)	イソギンチャク目 (23.1)	バテイラ (14.0)	エノキカサガイ (22.0)	Amphioe sp. (14.1)	エラコ (10.1)	エノキカサガイ (10.7)
		Amphioe sp. (10.4)	ムラサキインコ (5.1)	Gammaropsis sp. (6.0)	コガモガイ (9.3)	カマキリヨコエビ (7.3)	イソヨコエビ (10.1)	エノキカサガイ (8.7)	ヨメガカサガイ (7.1)
	種	ホソヨコエビ (20.8)	Dodecacia sp. (59.3)	ユウダカマツムシ (14.6)	ヨメガカサガイ (28.1)	Dodecacia sp. (52.9)	Dodecacia sp. (62.2)	Dodecacia sp. (33.3)	Dodecacia sp. (32.6)
		フサゴカイ科 (12.5)	シリケンウミセミ (21.8)	ユキノカサガイ (10.4)	コウダカマツムシ (12.5)	シシカガランガラ (12.6)	シシカガランガラ (11.9)	エノキカサガイ (11.1)	ユキノカサガイ (10.9)
		シリケンウミセミ (12.5)	チシマフジツボ (3.9)	ホソヨコエビ (8.3)	ユキノカサガイ (9.4)	ユキノカサガイ (8.0)	ユキノカサガイ (5.9)	ユキノカサガイ (8.6)	シシカガランガラ (10.9)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾口				湾外			
項目	調査月	St.28				St.34			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	5	6	5	3	6	4	5	3
	中潮帯	9	8	10	9	11	9	7	5
	低潮帯	52	57	47	51	51	54	49	61
	潮下帯	25	23	15	29	54	55	49	45
出現個体数	高潮帯	2,322	2,552	1,402	1,158	46	60	56	54
	中潮帯	1,734	7,428	2,938	1,346	34	68	46	58
	低潮帯	1,247	1,594	1,068	1,322	859	780	390	2,128
	潮下帯	56	68	32	96	1,448	1,492	929	851
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (97.7)	イワフジツボ (96.1)	イワフジツボ (97.7)	イワフジツボ (97.9)	イワフジツボ (52.2)	イワフジツボ (63.3)	イワフジツボ (46.4)	イワフジツボ (63.0)
		アラレタマキビ (1.3)	コガモガイ (2.8)	コガモガイ (0.9)	コガモガイ (1.9)	コガモガイ (17.4)	コガモガイ (26.7)	コガモガイ (32.1)	コガモガイ (22.2)
	中潮帯	コガモガイ (0.5)	アラレタマキビ (0.6)	タマキビガイ (0.9)	アラレタマキビ (0.2)	カメノテ (13.0)	カメノテ (6.7)	カメノテ (14.3)	カメノテ (14.8)
		イワフジツボ (92.8)	イワフジツボ (93.4)	イワフジツボ (91.1)	イワフジツボ (91.2)	ベッコウガサガイ (23.5)	コガモガイ (29.4)	ベッコウガサガイ (30.4)	イワフジツボ (51.7)
	低潮帯	コガモガイ (5.8)	ムラサキインコ (5.0)	コガモガイ (3.6)	コガモガイ (6.4)	イソギンチャク目 (11.8)	イワフジツボ (26.5)	イワフジツボ (30.4)	コガモガイ (31.0)
		タマキビガイ (0.3)	コガモガイ (1.0)	ムラサキインコ (3.0)	ムラサキインコ (1.5)	イボニシ (11.8)	ベッコウガサガイ (20.6)	コガモガイ (21.7)	ベッコウガサガイ (6.9)
	潮下帯	エノキカサガイ (52.9)	チャツボ (30.0)	チャツボ (12.2)	エノキカサガイ (29.3)	カマキリヨコエビ (22.4)	Caprella spp. (14.2)	カマキリヨコエビ (16.9)	カマキリヨコエビ (15.6)
		チャツボ (13.2)	エノキカサガイ (19.9)	エノキカサガイ (10.5)	チャツボ (10.0)	マルエラワレカラ (18.4)	シリシ科 (12.6)	イソヨコエビ (13.6)	テンゴコエビ科 (9.4)
	種	Caprella spp. (7.1)	シリシ科 (5.3)	紐形動物門 (9.9)	Caprella spp. (9.1)	Caprella spp. (12.7)	マルエラワレカラ (9.1)	Caprella spp. (9.7)	Hyale sp. (9.1)
		シリシ科 (12.5)	Dodecacia sp. (20.6)	ヨメガカサガイ (18.8)	ユキノカサガイ (12.5)	チャツボ (21.3)	ホソヨコエビ (15.8)	ベニバイ (26.2)	カマキリヨコエビ (32.0)
		チグサガイ属 (10.7)	チャツボ (16.2)	Caprella spp. (15.6)	スナナリヨコエビ (12.5)	カマキリヨコエビ (17.4)	フサゴカイ科 (12.5)	チャツボ (16.8)	マルエラワレカラ (12.3)
		タテソコエビ科 (10.7)	コシキウズガイ科 (10.3)	サンカクフジツボ (12.5)	コハクソコエビ (8.3)	ベニバイ (12.3)	Amphioe sp. (11.1)	ホソヨコエビ (7.2)	リソツボ科 (7.6)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表II-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	10	13	7	7	4	5	9	4
	中潮帯	33	14	23	17	24	24	31	19
	低潮帯	47	48	52	47	40	47	44	47
	潮下帯	32	50	50	40	36	41	56	51
出現個体数	高潮帯	4,790	6,446	2,258	2,880	1,978	1,280	718	522
	中潮帯	7,574	3,268	4,990	1,196	810	3,634	1,694	2,118
	低潮帯	1,510	2,522	652	1,714	1,496	2,346	2,048	1,324
	潮下帯	1,214	1,492	873	4,549	1,328	2,028	5,226	2,968
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (77.7)	イワフジツボ (91.3)	イワフジツボ (84.2)	イワフジツボ (79.1)	イワフジツボ (97.8)	イワフジツボ (98.0)	イワフジツボ (95.5)	イワフジツボ (98.5)
		チリハギガイ (14.9)	チリハギガイ (3.0)	チリハギガイ (8.1)	チリハギガイ (9.7)	アラレタマキビ (1.1)	アラレタマキビ (1.4)	カモガイ (0.8)	タマキビガイ (0.8)
		ムラサキイソコ (3.6)	ムラサキイソコ (2.6)	コガモガイ (4.6)	ムラサキイソコ (6.2)	ムラサキイソコ (1.0)	コガモガイ (0.3)	コガモガイ (0.8)	カモガイ (0.4)
	中潮帯	ムラサキイソコ (41.6)	イワフジツボ (31.5)	ムラサキイソコ (74.4)	ムラサキイソコ (76.4)	イワフジツボ (36.3)	ムラサキイソコ (79.3)	ムラサキイソコ (58.3)	イワフジツボ (48.3)
		チシマフジツボ (16.2)	チリハギガイ (27.7)	チリハギガイ (9.1)	チリハギガイ (9.2)	ムラサキイソコ (14.1)	チリハギガイ (10.6)	エノカサネカンザシゴカイ (12.9)	エノカサネカンザシゴカイ (21.4)
		イワフジツボ (15.5)	ムラサキイソコ (25.6)	イワフジツボ (5.4)	エノカサネカンザシゴカイ (6.9)	チリハギガイ (13.6)	イワフジツボ (3.2)	イワフジツボ (6.0)	ムラサキイソコ (20.0)
	低潮帯	エノカサネカンザシゴカイ (47.3)	ムラサキイソコ (17.9)	チャツボ (15.0)	シリケンウミセミ (21.4)	シリソ科 (15.6)	Dodecaceria sp. (27.1)	シリソ科 (12.0)	テングヨコエビ科 (11.3)
		Dodecaceria sp. (19.6)	Pontogeneia sp. (10.4)	エノカサネカンザシゴカイ (8.0)	Hyalo sp. (16.7)	エノカサネカンザシゴカイ (11.5)	シリソ科 (17.9)	エノカサネカンザシゴカイ (11.7)	シリソ科 (10.4)
		フサゴカイ科 (4.5)	ムラサキイソコ (10.2)	ケハダヒヅラガイ属 (6.7)	紐形動物門 (10.6)	エノカサネカンザシゴカイ (7.6)	紐形動物門 (8.6)	Gammaropsis sp. (10.1)	チャツボ (10.0)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (72.5)	Dodecaceria sp. (30.2)	Dodecaceria sp. (26.7)	Dodecaceria sp. (85.2)	Dodecaceria sp. (62.3)	ムラサキイソコ (36.0)	Dodecaceria sp. (51.5)	Dodecaceria sp. (70.6)
		Lumbrineris sp. (5.6)	ニホンソコエビ (7.4)	エノカサネカンザシゴカイ (13.6)	Lumbrineris sp. (3.9)	マルエラワレカラ (7.5)	Dodecaceria sp. (19.4)	エノカサネカンザシゴカイ (10.0)	Lumbrineris sp. (3.5)
		カマキヨコエビ (4.1)	エノカサネカンザシゴカイ (6.9)	スナナリヨコエビ (10.7)	Gammaropsis sp. (2.1)	シリケンウミセミ (6.5)	エノカサネカンザシゴカイ (5.7)	チャツボ (7.7)	Gammaropsis sp. (3.0)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	9	6	7	7	14	13	9	9
	中潮帯	26	24	24	16	18	20	19	20
	低潮帯	44	55	44	48	35	55	46	42
	潮下帯	49	45	52	44	33	52	38	37
出現個体数	高潮帯	1,372	1,248	1,012	1,104	2,368	1,686	1,979	1,542
	中潮帯	6,352	2,220	1,130	704	2,958	3,964	976	1,172
	低潮帯	1,076	1,724	1,432	1,500	662	1,299	457	1,334
	潮下帯	1,604	1,770	1,332	726	158	353	152	210
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (82.8)	イワフジツボ (59.8)	イワフジツボ (72.5)	イワフジツボ (91.3)	イワフジツボ (75.7)	イワフジツボ (55.0)	イワフジツボ (88.4)	イワフジツボ (97.8)
		ムラサキイソコ (11.1)	ムラサキイソコ (25.5)	ムラサキイソコ (12.8)	ムラサキイソコ (3.1)	ムラサキイソコ (11.2)	チリハギガイ (22.1)	チリハギガイ (4.0)	コガモガイ (0.6)
		チリハギガイ (2.8)	チリハギガイ (7.5)	チリハギガイ (8.9)	コガモガイ (2.7)	チリハギガイ (4.6)	チシマフジツボ (10.3)	ムラサキイソコ (3.4)	ベッコウガサガイ (0.4)
	中潮帯	ムラサキイソコ (44.0)	チシマフジツボ (50.3)	イワフジツボ (60.5)	ムラサキイソコ (31.8)	チシマフジツボ (68.0)	チシマフジツボ (41.4)	ムラサキイソコ (42.0)	チシマフジツボ (28.3)
		チシマフジツボ (35.2)	ムラサキイソコ (14.5)	エノカサネカンザシゴカイ (13.8)	イワフジツボ (29.0)	ムラサキイソコ (13.0)	ムラサキイソコ (24.4)	チシマフジツボ (13.7)	イワフジツボ (23.2)
		イワフジツボ (6.0)	ムラサキイソコ (9.2)	チャツボ (5.0)	コガモガイ (25.6)	イワフジツボ (6.5)	チリハギガイ (14.8)	イワフジツボ (8.2)	ムラサキイソコ (21.5)
	低潮帯	チャツボ (20.3)	チャツボ (15.7)	エノカサネカンザシゴカイ (44.4)	エノカサネカンザシゴカイ (15.9)	チシマフジツボ (28.7)	エノカサネカンザシゴカイ (13.9)	チシマフジツボ (16.0)	シリソ科 (17.7)
		マルエラワレカラ (17.1)	タテソコエビ科 (11.9)	チャツボ (7.0)	Caprella spp. (6.8)	イソコエビ (13.0)	チシマフジツボ (9.4)	イソコエビ (12.5)	テングヨコエビ科 (15.0)
		シリソ科 (12.3)	Pontogeneia sp. (9.6)	セグロイソメ (5.6)	チャツボ (6.7)	チャツボ (7.6)	ニシキズガイ科 (9.1)	チャツボ (10.5)	チャツボ (14.8)
	潮下帯	チャツボ (20.6)	Dodecaceria sp. (22.4)	Dodecaceria sp. (27.2)	Dodecaceria sp. (17.9)	フサゴカイ科 (16.5)	フサゴカイ科 (19.0)	スナナリヨコエビ (14.5)	Gammaropsis sp. (16.7)
		エノカサネカンザシゴカイ (14.6)	ニホンソコエビ (8.6)	スナナリヨコエビ (8.4)	Caprella spp. (11.6)	Ampithoe sp. (15.2)	イソコエビ (16.1)	イソコエビ (12.5)	Polycheria sp. (13.3)
		アオラ科 (6.9)	チグサガイ属 (8.1)	エノカサネカンザシゴカイ (7.8)	シリソ科 (10.7)	マルエラワレカラ (13.3)	Dodecaceria sp. (11.3)	チシマフジツボ (8.6)	Caprella spp. (11.9)

注I 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。
 3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
オオヘビガイ				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				
動物				
ヒレガイ				
カンサシヨカイ科				
イソギンチャク目				
海綿動物門				
クロフジツボ				
ムラサキイソコ				
ムラサキイガイ				
イワフジツボ				
ヒトエグサ属				
ワカメ				
ウルクシクサ				
カヤモノリ				
フクロノリ				
イソノカワ目				
イワノカワ属				
サビ亜科				

St. 28

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
サンゴモモ亜科				
ワカメ				
アラレタマキビ				
アシマフジツボ				
イワフジツボ				
動物				
カンサシヨカイ科				
イガイ				
ヒドロ虫綱				

St. 29

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
イソノカワ目				
カヤモノリ				
タマキビガイ科				
イワフジツボ				
アシマフジツボ				
動物				
カンサシヨカイ科				
ムラサキイソコ				
キタムラサキイソコ				

St. 30

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
アマノリ属				
サビ亜科				
マツモ				
サンゴモモ亜科				
ウルクシクサ				
ワカメ				
動物				
イワノカワ属				
イソノカワ目				
ワカメ				
植物				
ムラサキイガイ				
ムラサキイソコ				
アシマフジツボ				
イワフジツボ				
動物				
ムラサキイソコ				
ムラサキイガイ				
カンサシヨカイ科				
ムラサキイソコ				
海綿動物門				

St. 31

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ワカメ				
マツモ				
サビ亜科				
サンゴモモ亜科				
フクロノリ				
ウルクシクサ				
イワフジツボ				
カンサシヨカイ科				
ムラサキイガイ				
ムラサキイソコ				
動物				
ヒドロ虫綱				
海綿動物門				
イタダキガイ科				
ムラサキイソコ				
イソギンチャク目				
エラコ				
海鞘亜綱(単体ホヤ類)				

St. 32

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
アマノリ属				
ドリヒバ				
マツモ				
サビ亜科				
サンゴモモ亜科				
ウルクシクサ				
ワカメ				
イワノカワ属				
フクロノリ				
ムラサキイソコ				
アシマフジツボ				
イワフジツボ				
カンサシヨカイ科				
ムラサキイガイ				
動物				
ヒドロ虫綱				
海綿動物門				
イソギンチャク目				
チロケムシ				

St. 33

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ドリヒバ				
マンモ				
ネバリモ				
サンゴモモ亜科				
ウルクシクサ				
コンブ属				
サビ亜科				
ワカメ				
スジメ				
ヒトエグサ属				
動物				
ムラサキイガイ				
ムラサキイソコ				
アシマフジツボ				
イワフジツボ				
海綿動物門				
ヒドロ虫綱				
イソギンチャク目				
カンサシヨカイ科				
チロケムシ				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				

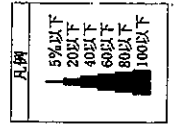
St. 34

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イソノカワ目				
オバクサ				
サビ亜科				
ワカメ				
エソノキイソコ				
マツモ				
アカバギンナンソウ				
ハリガキ				
動物				
イソギンチャク目				
カンサシヨカイ科				

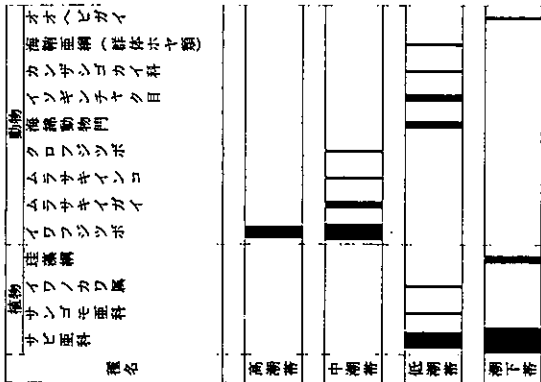
注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

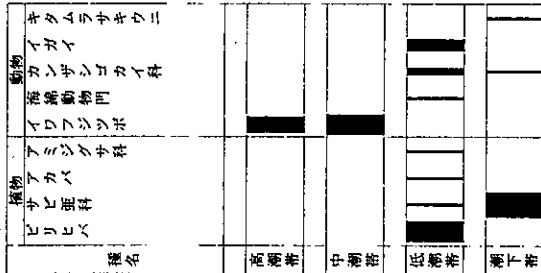
平成27年5月7日~5月15日



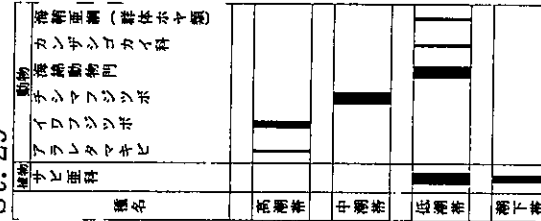
St. 27



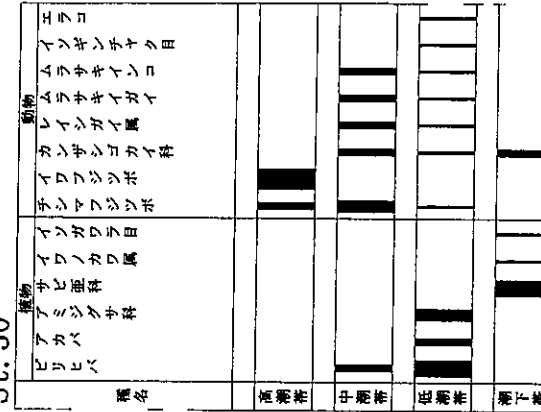
St. 28



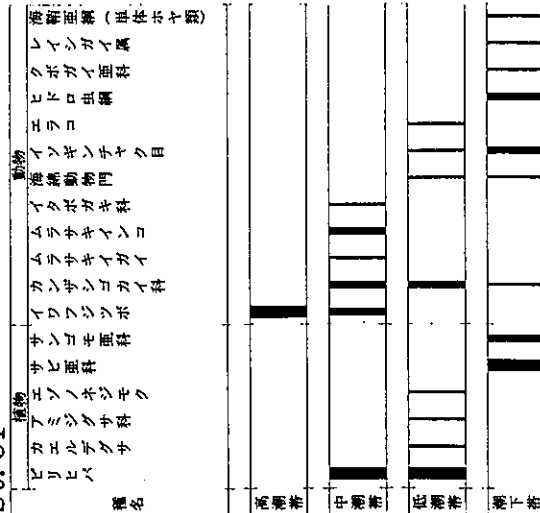
St. 29



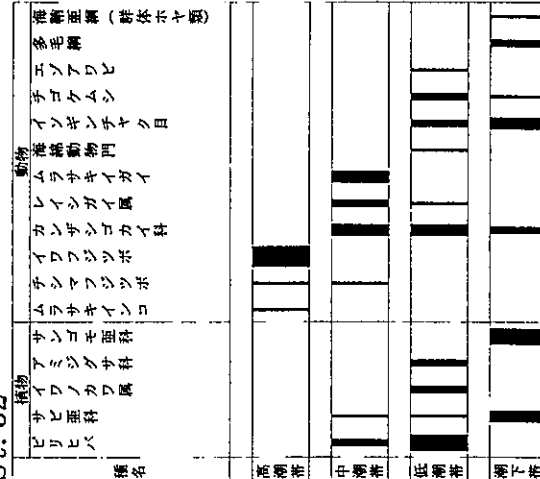
St. 30



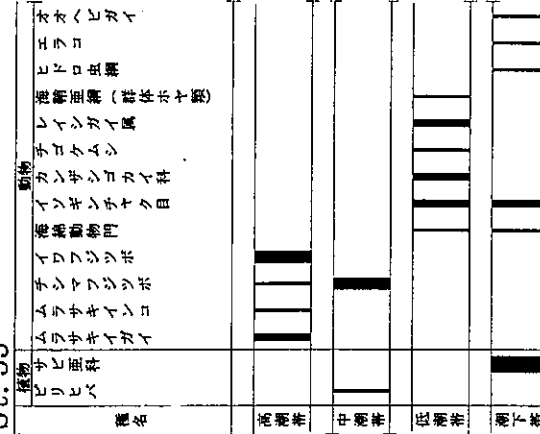
St. 31



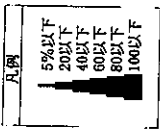
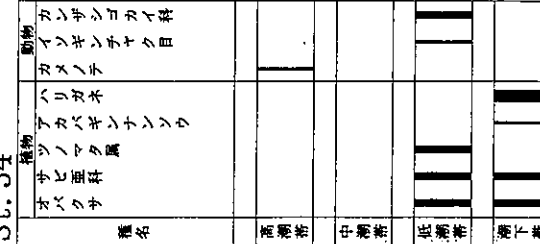
St. 32



St. 33



St. 34



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成27年11月4日~11月30日

表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成28年2月2日~16日

調査方法:3層採取採取(1m×1m方形枠)

項目		区分 測点	発電所周辺海域															
			湾奥				湾口				湾外							
			St.27				St.29				St.28				St.34			
主な出現種	緑藻植物	ハイミル パルモフィルム属 ハネモ属	-				-				-				449.2 (100.0)			
	褐藻植物	フシスジモク トゲモク アカモク エノネジモク フクリンアミジ その他	-				-				193.7 (98.9)				570.2 (89.7)			
	紅藻植物	エツキイワノカワ マクサ スズシロノリ アカバギンナンソウ イソキリ その他	239.4 (89.3)				-				-				151.4 (68.9)			
	黄色植物	珪藻綱	-				+				-				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				326.0 (100.0)			
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
	出現種類数	緑藻植物	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
		褐藻植物	0	1	0	1	1	1	2	2	3	3	1	4	3	4	1	4
		紅藻植物	12	11	12	24	3	5	5	8	9	13	14	20	10	15	18	25
		黄色植物	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
種子植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
出現湿重量	緑藻植物	+	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	褐藻植物	-	+	-	+	0.3	0.2	+	0.5	69.7	126.1	+	195.8	604.1	31.6	0.1	635.8	
	紅藻植物	1.3	182.9	83.9	268.1	+	+	+	+	3.4	0.5	0.4	4.3	180.5	9.7	29.4	219.6	
	黄色植物	-	-	-	-	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	326.0	-	-	326.0	
合計	1.3	182.9	83.9	268.1	0.3	0.2	+	0.5	73.1	126.6	0.4	200.1	1,110.6	382.9	137.1	1,630.6		

項目		区分 測点	発電所前面海域															
			St.30				St.31				St.32				St.33			
主な出現種	緑藻植物	ハイミル パルモフィルム属 ハネモ属	5.5 (100.0)				-				-				-			
	褐藻植物	フシスジモク トゲモク アカモク エノネジモク フクリンアミジ その他	-				-				-				-			
	紅藻植物	エツキイワノカワ マクサ スズシロノリ アカバギンナンソウ イソキリ その他	-				-				0.4 (10.5)				12.6 (94.0)			
	黄色植物	珪藻綱	-				-				-				-			
	種子植物	スガモ	-				-				-				-			
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
	出現種類数	緑藻植物	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	2	0	0	0	0
		褐藻植物	1	0	0	1	0	1	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0
		紅藻植物	5	9	7	13	6	9	7	16	14	11	15	21	5	6	10	12
		黄色植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
種子植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
出現湿重量	緑藻植物	5.5	-	-	5.5	-	-	0.2	0.2	+	9.0	+	9.0	-	-	-	-	
	褐藻植物	+	-	-	+	-	+	-	+	+	-	-	+	-	-	-	-	
	紅藻植物	1.1	0.1	+	1.2	0.1	0.6	0.2	0.9	1.2	1.5	1.1	3.8	0.7	0.1	12.6	13.4	
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	種子植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	6.6	0.1	+	6.7	0.1	0.6	0.4	1.1	1.2	10.5	1.1	12.8	0.7	0.1	12.6	13.4		

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。

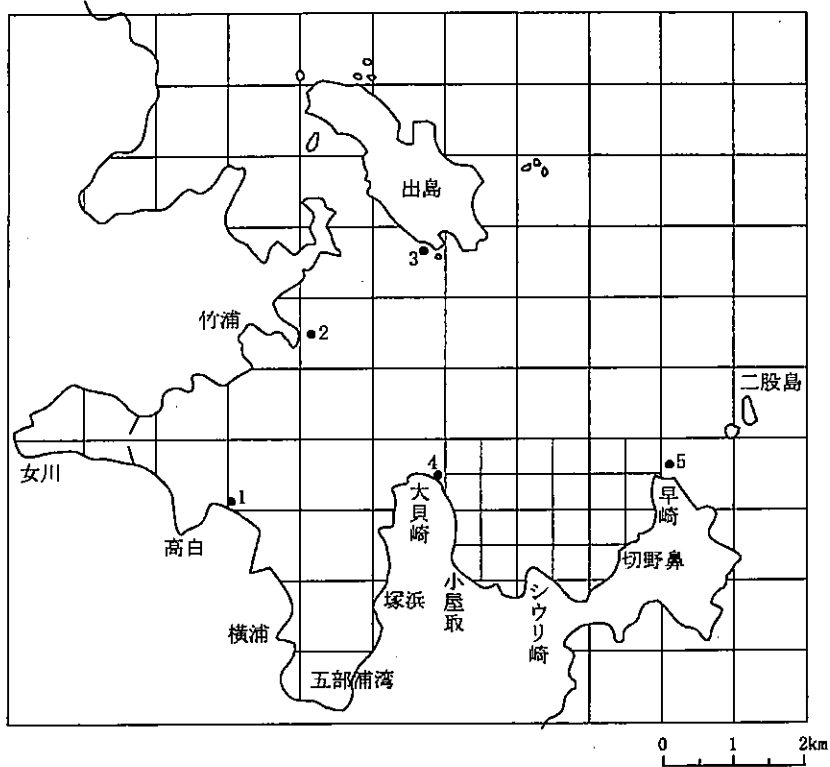
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。

3 ()は出現比率を示す。

4 「-」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。

測定者:東北電力



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図II-8 漁業漁獲調査位置(St. 1~5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:平成27年5月19~20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					1
ニシン					+
コノシロ					2
サクラマス					18
エゾイソアイナメ	実	実	実	実	3
ボラ					15
ウミタナゴ					2
スズキ	施	施	施	施	20
ムシガレイ					+
マコガレイ					1
ウマヅラハギ	せ	せ	せ	せ	+
ヒガンフグ					+
コモンフグ					+
エゾハリイカ	ず	ず	ず	ず	+
ジンドウイカ					+
出現種類数					15
漁獲物総重量(kg)					62

調査年月日:平成27年8月20~31日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		+			
カタクチイワシ		130			
ヤマトカマス		4			
ブリ		10			10
マアジ		+			
ヒラソウダ	実	10	実	実	
ゴマサバ		120			
マサバ		30			+
クロサバフグ		+			+
クサフグ	施	+	施	施	
コノシロ					2
シマアジ					+
メアジ					+
カンパチ	せ		せ	せ	6
ウミタナゴ					+
スズキ					+
ヒラメ					1
ヒガンフグ	ず		ず	ず	+
コモンフグ					+
ジンドウイカ		+			
ガザミ					+
出現種類数		11			13
漁獲物総重量(kg)		304			19

調査年月日:平成27年11月24~30日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ		+			
ウルメイワシ	実	+	実	実	
カタクチイワシ		80			
ブリ		120			+
マアジ	施	8	施	施	+
ムツ		+			
サバ属		130			
サケ(シロザケ)	せ		せ	せ	10
ウミタナゴ					+
クサウオ					2
出現種類数	ず	7	ず	ず	5
漁獲物総重量(kg)		338			12

注 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成27年5月15~16日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ギンザケ	2				
エゾイソアイナメ	4	1		1	2
ウミタナゴ	23	3		3	10
アイナメ	5	15		6	9
スズキ		2		6	
フサギンボ		1			
ヒラメ		1			
クロソイ			1		
マガレイ			2	1	
キツネメバル				1	1
ムシガレイ				1	
ヒメエソボラ	4	1			
イトマキヒトデ	3				
ツガルウニ		2			
ビウラ科		1			
ナマコ類			1		
キタムラサキウニ				2	11
出現種類数	6	9	3	8	5
出現個体数/4反	41	27	4	21	33

調査年月日:平成27年8月19~20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マサバ	1				
ギンザケ		1			
ウミタナゴ		2			1
フサギンボ		1			1
アイナメ		7		6	28
ババガレイ		1			1
カタクチイワシ			1		
ブリ			2	2	
マアジ				1	
キツネメバル					1
ショウサイフグ					1
ヒメエソボラ	1	1	2	8	2
サルエビ	1				
サメハダヘイケガニ	4				
シヤコ	5				
イトマキヒトデ	1				
ツガルウニ		1			
キタムラサキウニ		8		1	9
マボヤ		1			
イガグリホシヤドカリ					3
出現種類数	6	9	3	5	9
出現個体数/4反	13	23	5	18	47

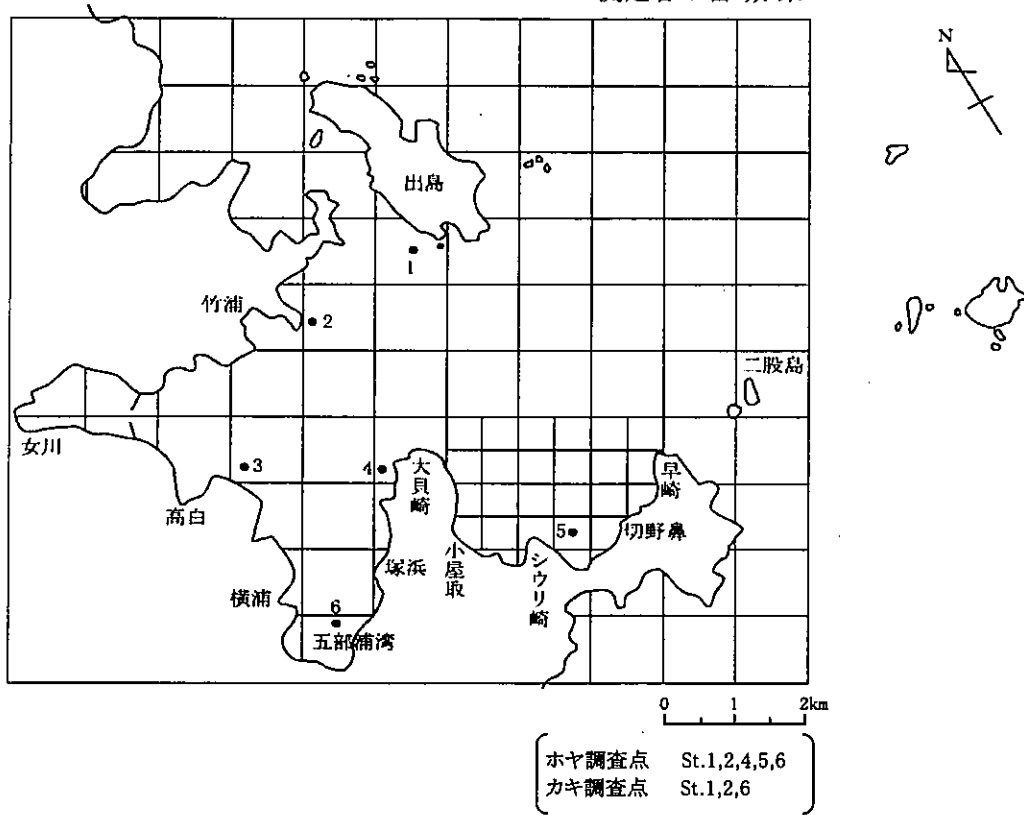
調査年月日:平成27年11月19~20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
エゾイソアイナメ	1	2			
マトウダイ	1				
ウミタナゴ	1			1	2
ウマヅラハギ	1			3	
カタクチイワシ		119	3		
スズキ		1			1
サワラ		1			
フサギンボ		1		1	
キツネメバル		3			
アイナメ		14		5	5
ババガレイ		1			
シログチ			1		
ブリ				1	
マアジ				3	
ムラソイ					1
ツガルウニ	1	4			
ヒメエソボラ		1			
イガグリホシヤドカリ		1			
ニッポンヒトデ		1			
キタムラサキウニ		2			1
シヤコ			1		
ヒレガイ					2
出現種類数	5	13	3	6	6
出現個体数/4反	5	151	5	14	12

調査年月日:平成28年2月16~17日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	4				
エゾイソアイナメ		1		1	
ウミタナゴ		13		70	2
フサギンボ		1			
キツネメバル		1			
アイナメ		17		4	25
マガレイ			4		
ナガソカ					1
ケムシカジカ					1
ヒメエソボラ	2			1	
エゾヒトデ		1			
ツガルウニ		1			
キタムラサキウニ		3		2	5
出現種類数	2	8	1	5	5
出現個体数/4反	6	38	4	78	34

測定者：宮城県



図Ⅱ-9 養殖生物調査位置(St. 1~6)

表Ⅱ-10 ホヤ測定結果

調査年月日：平成27年5月19日～6月16日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	水分 (%)	備考
1	4	20	91.1	72.2	327.0	75.5	108.0	18.8	生育異常なし
2	3	20	84.4	60.9	191.5	27.4	82.8	86.1	生育異常なし
4	3	20	77.7	59.3	184.4	35.2	74.9	79.6	生育異常なし
5	3	20	74.5	64.9	207.0	37.1	90.9	82.0	生育異常なし
6	3	20	83.2	79.2	375.1	66.6	120.0	85.5	生育異常なし

表Ⅱ-11 カキ測定結果

調査年月日：平成28年2月9日～3月10日

測点	年令	測定数 (個)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量		水分 (%)	備考
							(g)	(g)		
1	2	20	82.5	44.0	261.8	189.9	42.8	8.3	80.6	生育異常なし
2	2	20	72.3	34.5	186.9	124.0	26.3	4.2	83.8	生育異常なし
6	2	20	67.5	34.3	202.6	144.9	25.7	4.4	83.0	生育異常なし

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日：

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。